

# 市民意向調査結果報告書

令和3年 12 月  
加西市

## 目 次

調査概要	1
記述回答について	1
回答者の属性	2
問1 年齢	2
問2 性別	2
問3 小学校区	3
問4 職業	3
問4-1 通勤・通学先 (問4で「1」～「5」回答の方のみ)	4
問5 世帯構成	4
問6 居住年数	5
加西市全体のことについて	5
問7 暮らしやすさ	5
問8 加西市の住み心地	6
問8 満足度と重要度 (各項目の得点比較)	7
問8 満足度と重要度 (各項目の分布状況)	8
問8 重要度と満足度 (各項目の改善度)	9
日々の生活の場について	11
問12 どのような施設を利用するか	11
問13 徒歩で行ける範囲 [複数回答]	14
共生社会の実現について	16
問14 外国人と共に暮らす社会の実現に向け、必要なまちづくり [複数回答]	16
「加西らしさ」について	17
問15 加西市らしいと思う「風景」について [2つ選択]	17
自由記述について	18

## 調査概要

- ・調査目的：「加西市都市計画マスタープラン」改訂のため
- ・調査対象：加西市内の居住者から無作為抽出した、18歳以上の1,300名
- ・調査方法：郵送配布、郵送回収
- ・配布期間：令和3年9月末に配布、令和3年10月18日返送締切
- ・回収率：35.5%（462票回収／1,300票配布）

注1) 完全無回答で返送されたものが1票存在も、これを外して集計した。

注2) 回答者数や合計値を表す「n」は、無回答（不明）を含めて461となる。

注3) 回答の構成比は小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

## 記述回答について

調査票末尾の【自由記述】の他、以下の設問では選択肢「その他」等で記述回答がある。

問4「あなたの職業」

問4-1「あなたの通勤・通学先（市外の場合、市町名を記述）」

問5「世帯構成」

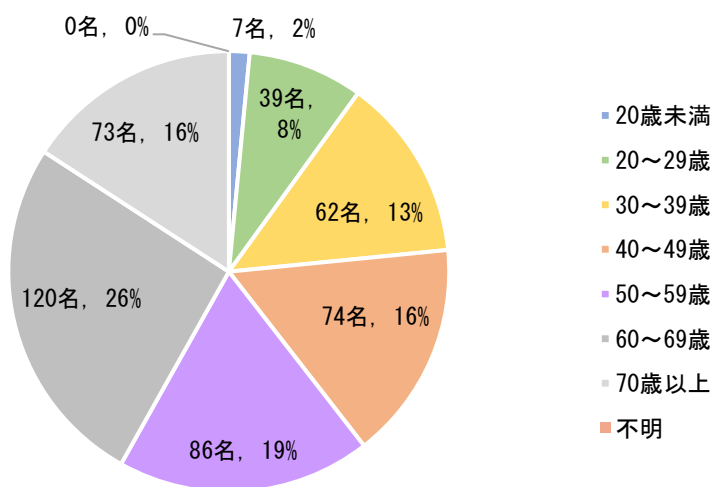
問13(1)(2)「充実させたい施設」

問14「外国人と共に暮らす社会の実現に向け、必要なまちづくり」

問15「加西市らしいと思う「風景」」

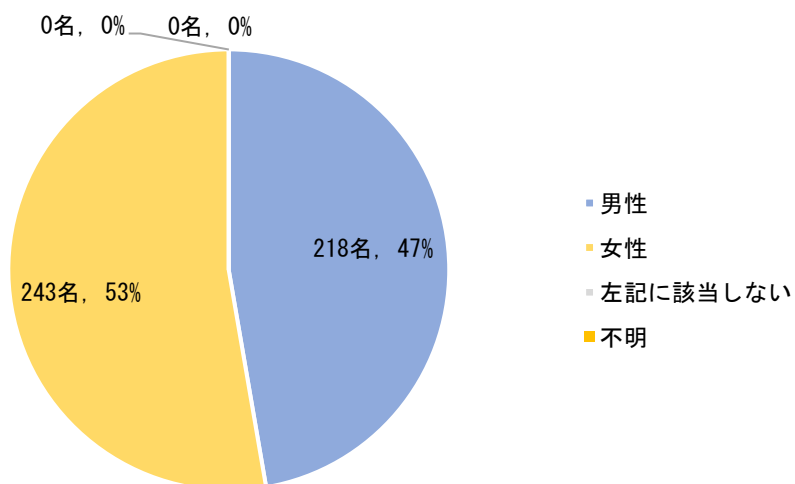
## 回答者の属性

### 問1 年齢



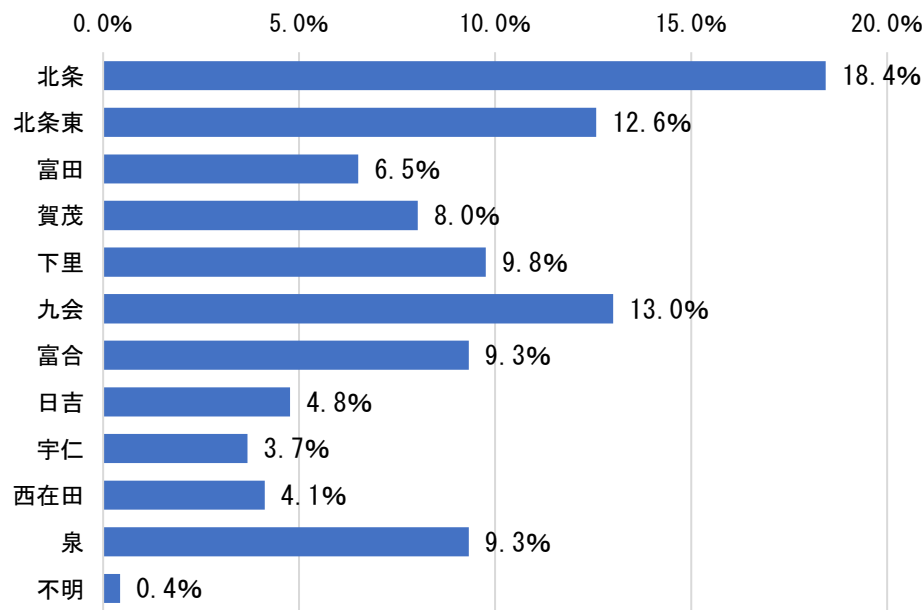
年齢は、「60～69歳 (26%)」が最も多く、次いで「50～59歳 (19%)」である。「20歳未満」が2%と少ないのは、配布対象が18歳以上であり、対象が少なかったことが原因と考えられる。

### 問2 性別



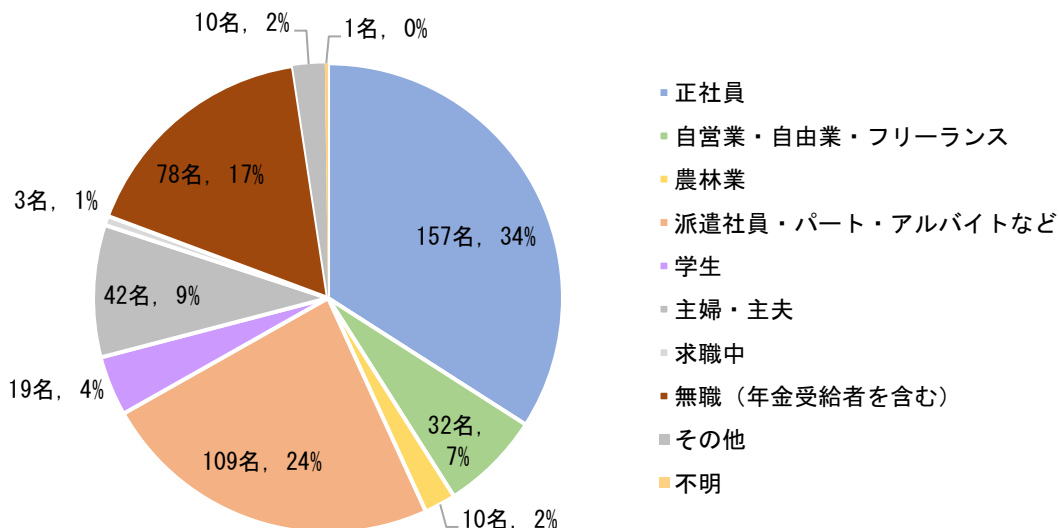
性別は、「男性 (47%)」、「女性 (53%)」と、女性の方がやや多い回答数である。

### 問3 小学校区



居住地は、「北条 (18.4%)」が最も多く、次いで「九会 (13.0%)」、「北条東 (12.6%)」である。最も少ないのは「宇仁 (3.7%)」である。

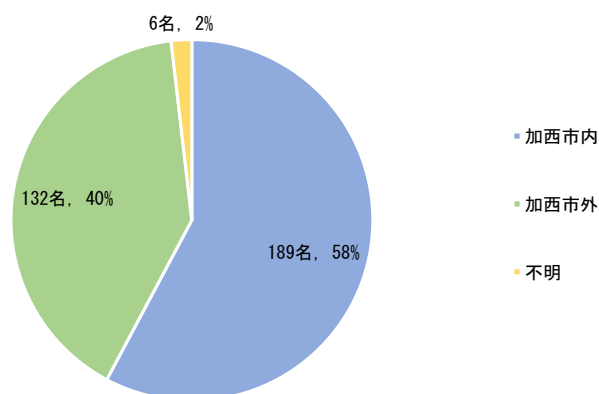
### 問4 職業



【自由記入】非常勤講師／就労支援B型利用者／公務員／家事手伝い／シルバー／国際業務医師、教授、作家／会社役員／福祉関係

職業は、「正社員 (34%)」が最も多く、次いで「派遣写真・パート・アルバイトなど (24%)」、「無色 (年金受給者を含む) (17%)」である。

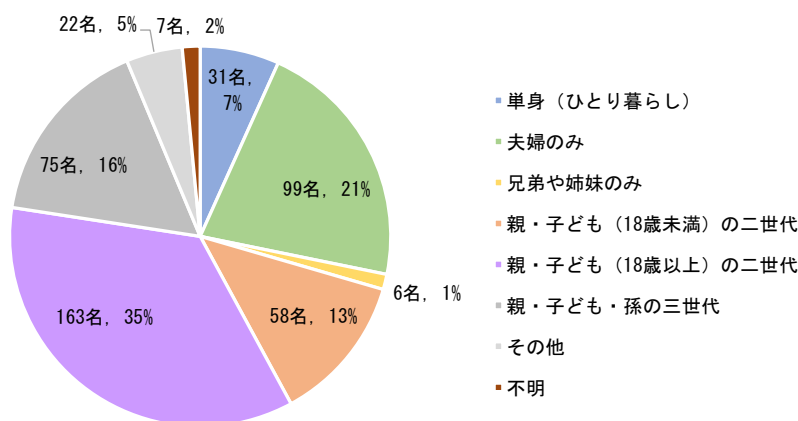
問4-1 通勤・通学先 (問4で「1」～「5」回答の方のみ)



【自由記入】明石市 (5) / 赤穂市 / 尼崎市 / 大阪市 (2) / 小野市 (21) / 加古川 (7) / 橿原市 / 加東市 (23) / 京都市 (2) / 神戸市 (12) / 高砂市 (2) / 多可町 (2) / 高槻市 / 滝野 (2) / たつの市 / 丹波市 (2) / 中野町 / 西宮市 / 西脇市 (7) / 姫路市 (11) / 福岡市 / 福崎郡神河町 / 福崎町 (4) / 船津 / 三木市 (2)

通勤・通学先は、「加西市内 (41%)」が最も多く、「加西市外 (29%)」である。

問5 世帯構成

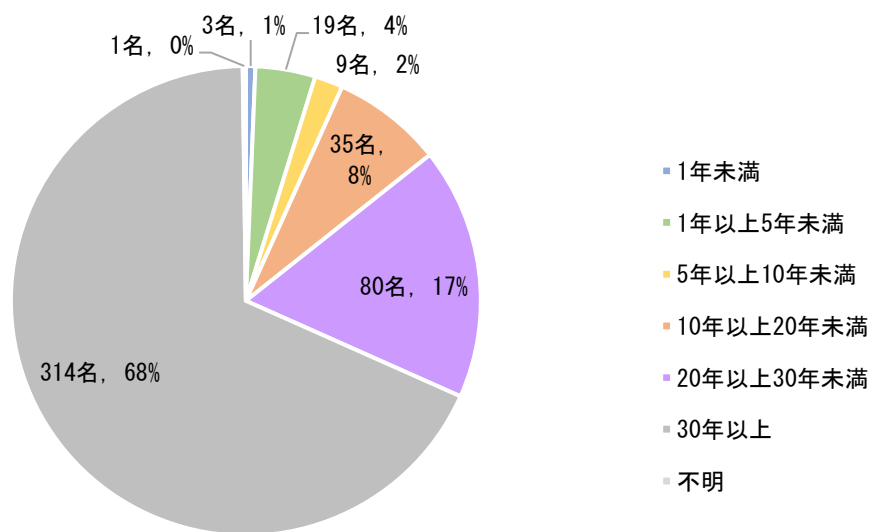


【自由記入】

4世帯 / 親、兄弟、姉妹、祖父母 / 親、子供 (18歳以上、18歳未満) / 親、祖母 / 親、夫婦、子供、孫の4世帯 / 親のみ / 子、孫 / 子ども1人、夫婦 / 姉妹、子供 / 曾祖父、親、夫婦、子 (18歳未満) / 祖母、親、子供 (18以上) / 祖母、親、子の3世代 / 祖母、親、三世帯 / 夫婦、親 / 夫婦、義母 / 夫婦、子供 (成人、18歳未満) / 夫婦、子供3人 / 夫婦、母 / 夫婦、母親 / 夫婦と親 / 両親、私

世帯構成は、「親・子ども (18歳以上) の二世帯 (35%)」が最も多く、「夫婦のみ (21%)」、「親・子ども・孫の三世帯 (16%)」である。

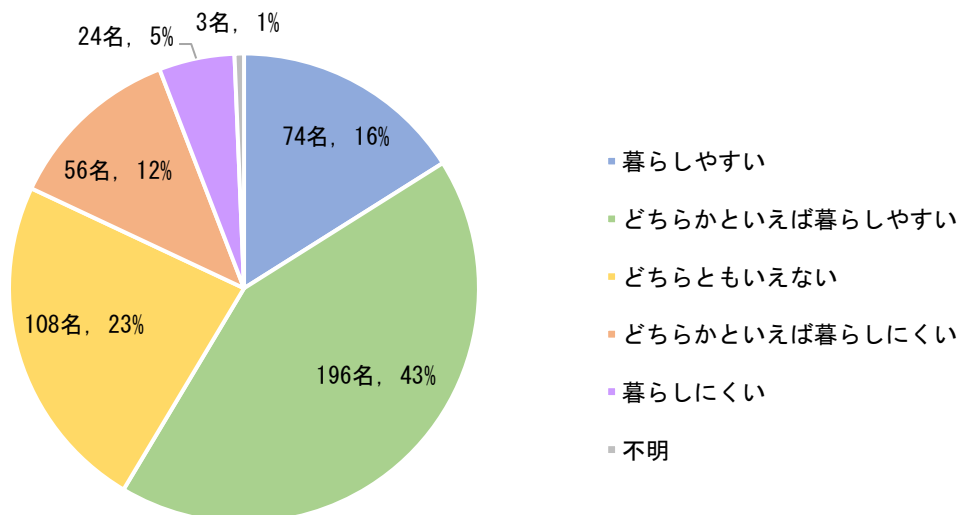
## 問6 居住年数



居住年数は、「30年以上（68%）」が最も多く、次いで「20年以上～30年未満（17%）」である。20年以上居住している人が全体の85%を占めている。

## 加西市全体のことについて

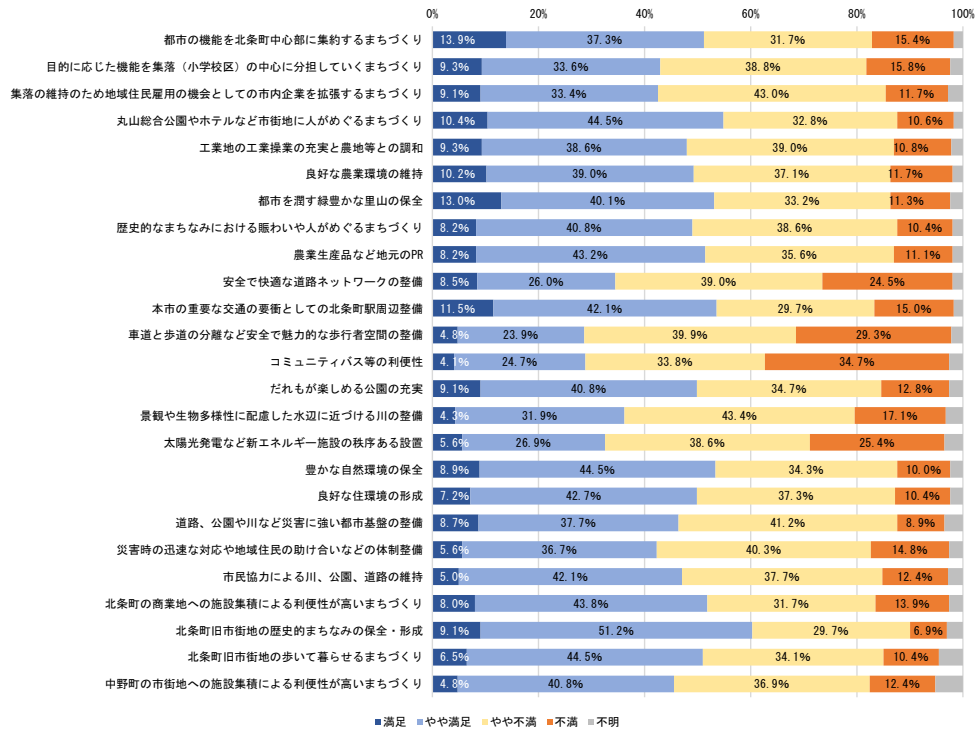
### 問7 暮らしやすさ



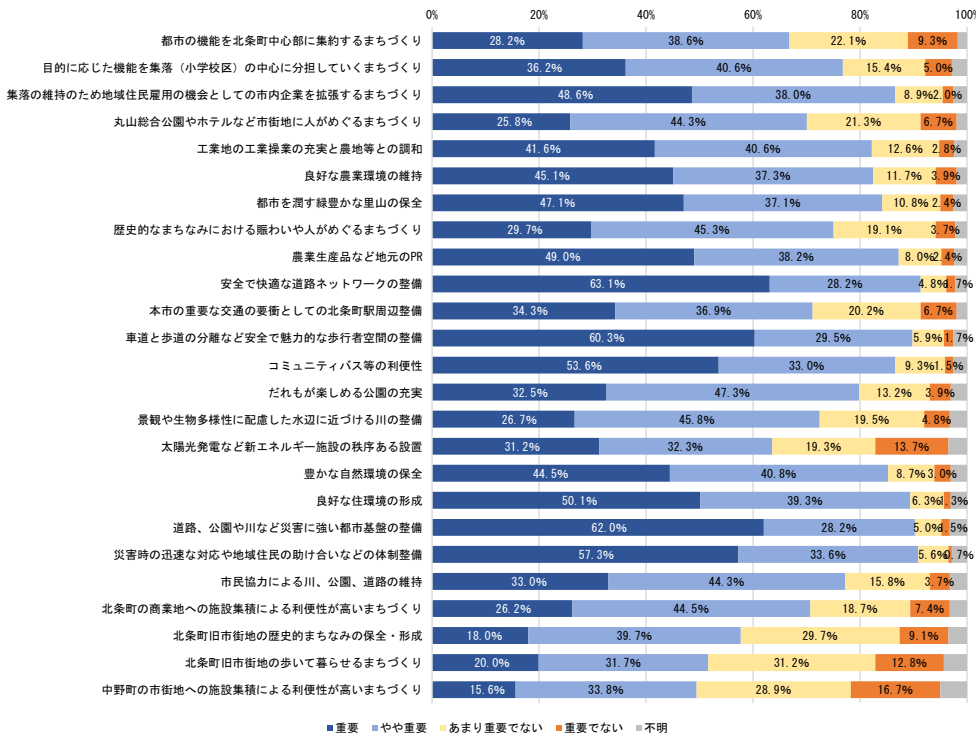
暮らしやすさについては、「どちらかといえば暮らしやすい（43%）」が最も多く、「暮らしやすい（16%）」と合わせて半数以上（59%）が「暮らしやすい」と感じている。

# 問8 加西市の住み心地

## 【満足度】



## 【重要度】

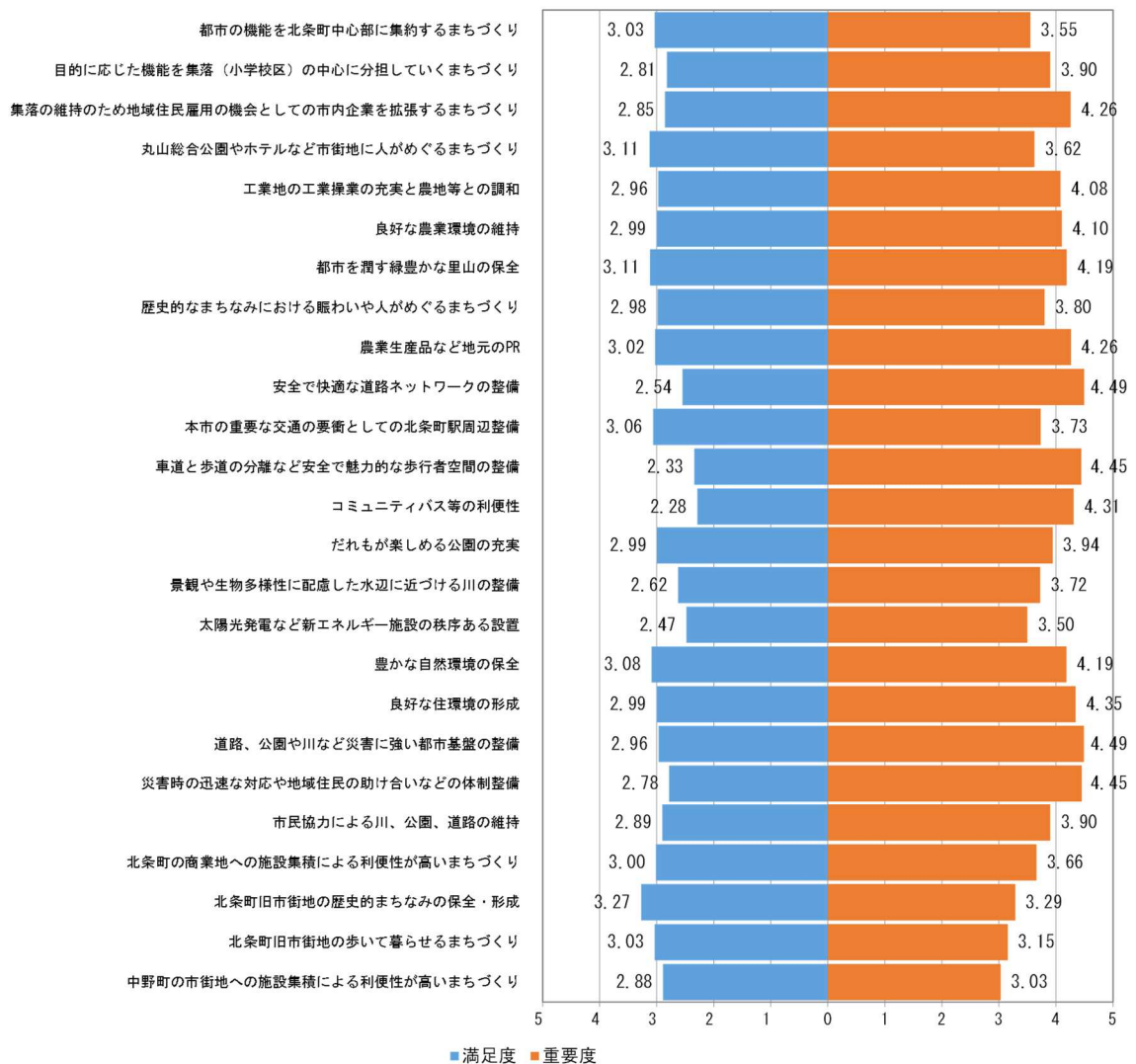




### 問8 満足度と重要度（各項目の得点比較）

加西市の住み心地をどのように感じているかの「満足度」と、住みよいまちづくりのためには何が重要かの「重要度」について、CS（customer satisfaction：顧客満足度）分析の手法を用いて分析した。CS分析は「顧客満足度分析」といい、民間企業が「お客様に満足していただくために何をどのように提供していくか」を考えるために実施する分析である。近年自治体においても、市民を顧客と見立てて分析を行う取り組みがなされている。

満足度は、アンケート結果の「満足」5点、「やや満足」4点、「やや不満」2点、「不満」1点とし、平均点の算出を行った。「重要度」も同様に「重要」5点、「やや重要」4点、「あまり重要でない」2点、「重要でない」1点とし、それぞれの回答数に点数を乗じて平均点を算出した。



満足度は、「北条町旧市街地の歴史的まちなみの保全・形成（3.27）」でもっとも高い、次いで「丸山総合公園やホテルなど市街地に人がめぐるまちづくり（3.11）」「都市を潤す緑豊かな里山の保全（3.11）」である。

重要度は「道路、公園や川など災害に強い都市基盤の整備（4.49）」「安全で快適な道路ネットワークの整備（4.49）」、次いで「車道と歩道の分離など安全で魅力的な歩行者空間の整備（4.45）」「災害時の迅速な対応や地域住民の助け合いなどの体制整備（4.45）」である。

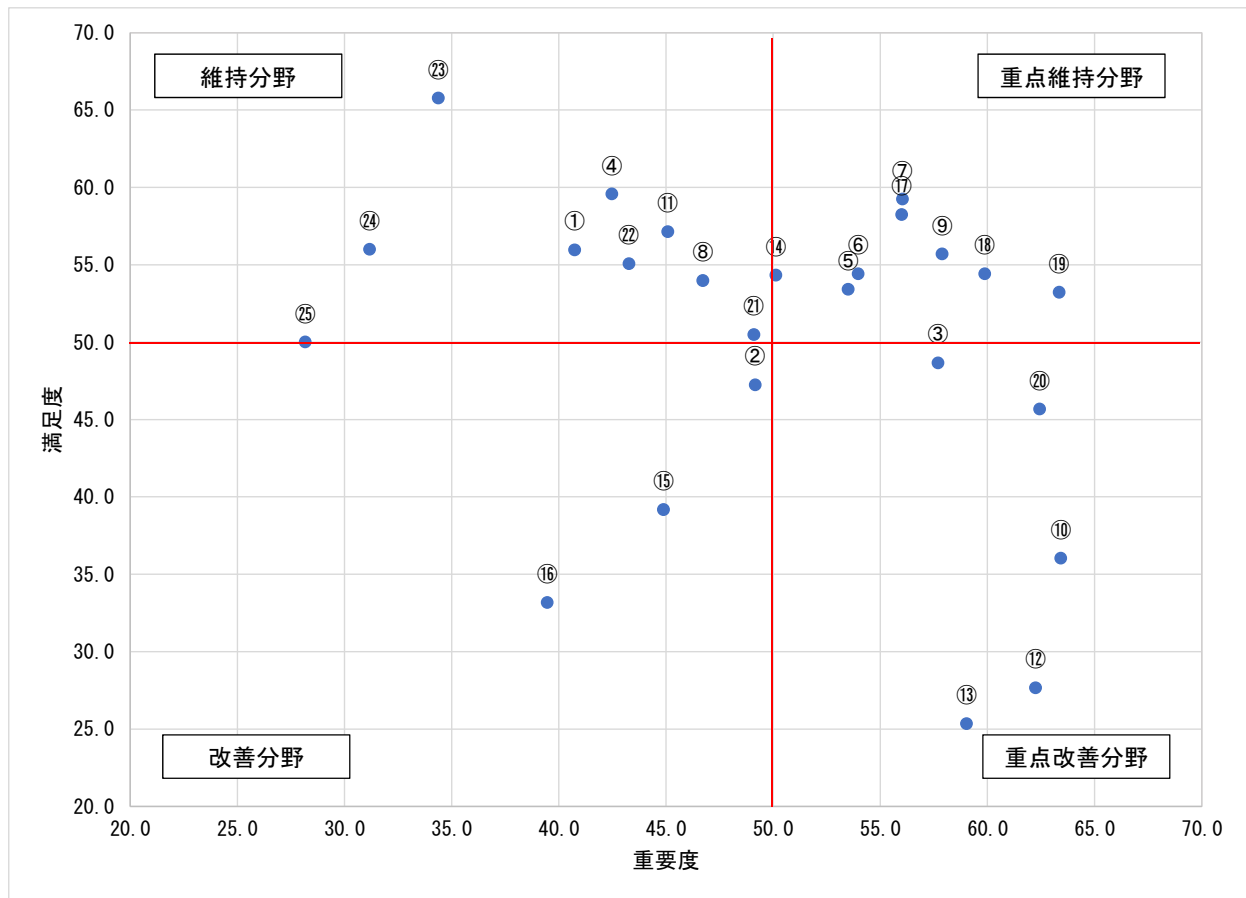
### 問8 満足度と重要度（各項目の分布状況）

続いて、住み心地に関する項目の調査結果を点数化したものから「満足度」「重要度」の偏差値を算出し、満足度を縦軸に、重要度を横軸にした分布状況から分析した。

重要度と満足度の返金地座標（50.50）を中心に、グラフのエリアを上下左右に4分割します。

右上エリアを「重点維持分野」、右下エリアを「重点改善分野」、左下エリアを「改善分野」、左上エリアを「維持分野」になる。

- 重点維持分野：重要度、満足度ともに高い分野
- 重点改善分野：重要度が高く、満足度が低い分野になるので、優先的に改善すべき分野
- 改善分野：満足度が低い、重要度も低い分野
- 維持分野：満足度が高く、重要度が低い分野



重点改善分野にあてはまるものは、以下に示す。

- ・ ③集落の維持のため地域住民雇用の機会としての市内企業を拡張するまちづくり
- ・ ⑩災害時の迅速な対応や地域住民の助け合いなどの体制整備
- ・ ⑩安全で快適な道路ネットワークの整備
- ・ ⑫車道と歩道の分離など安全で魅力的な歩行者空間の整備
- ・ ⑬コミュニティバス等の利便性

### 問8 重要度と満足度（各項目の改善度）

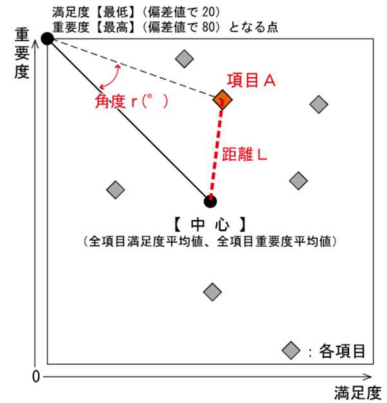
さらに、満足度と重要度の分布状況から、各項目の「改善度」を算出した。

「改善度」は以下により算出され、どの項目から重点的に施策を実施すべきか、優先順位を検討する際に用いられる指標である。

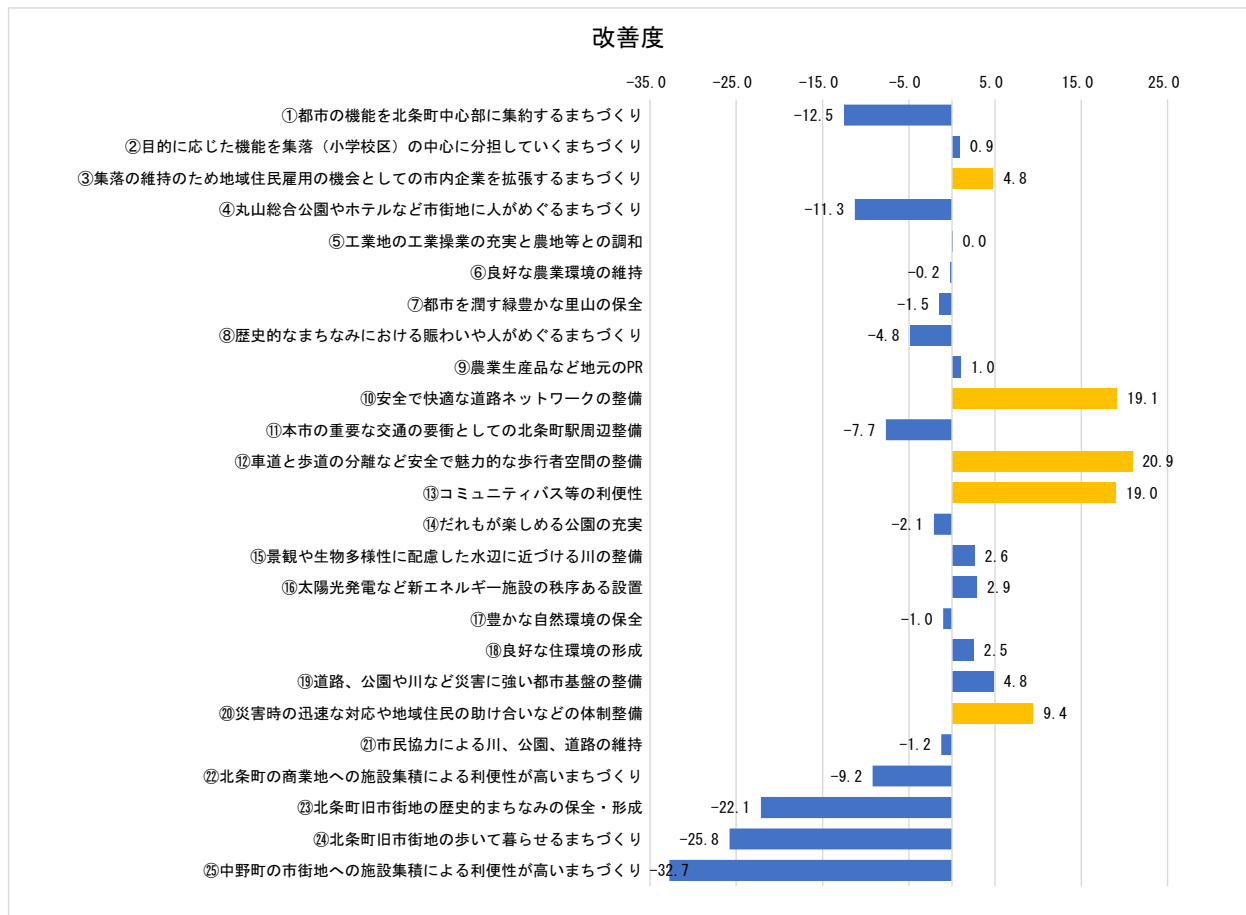
中心からの距離L

- ・ 中心から満足度【最低】（偏差値で20）、満足度【最高】（偏差値で80）の点まで引いた距離からの角度(°)

$$\text{改善度} = L \times \frac{90 - r}{90}$$



改善度は、値が大きいくほど改善する必要性が高い項目であり、値が負（マイナス）の場合は改善する必要性が低い項目である。



改善度がプラスの項目を高い順に以下に示す。

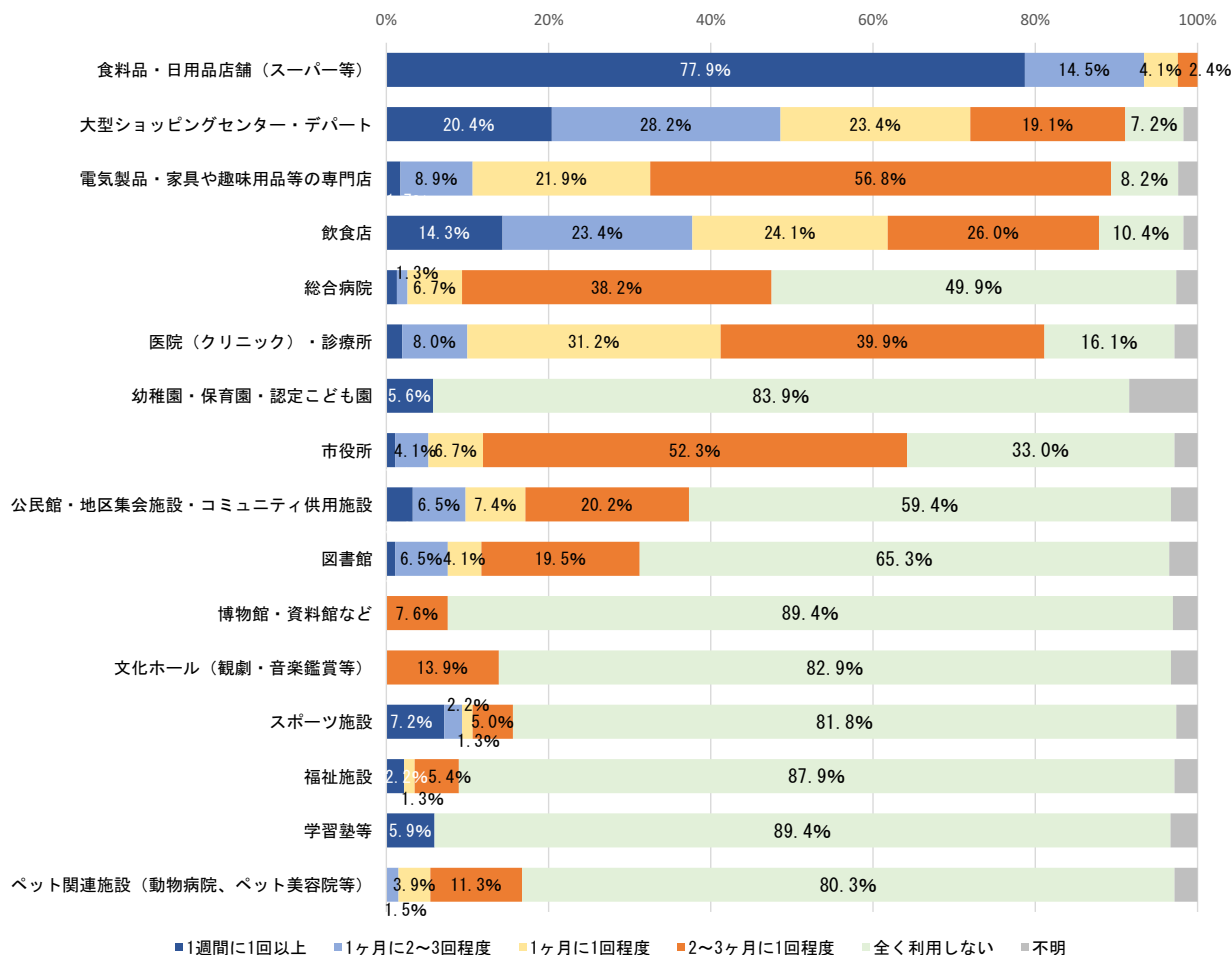
- ・ ⑫車道と歩道の分離など安全で魅力的な歩行者空間の整備
- ・ ⑩安全で快適な道路ネットワークの整備
- ・ ⑬コミュニティバス等の利便性
- ・ ⑳災害時の迅速な対応や地域住民の助け合いなどの体制整備
- ・ ⑲道路、公園や川など災害に強い都市基盤の整備

- ・ ③集落の維持のため地域住民雇用の機会としての市内企業を拡張するまちづくり
- ・ ⑩太陽光発電など新エネルギー施設の秩序ある設置
- ・ ⑮景観や生物多様性に配慮した水辺に近づける川の整備
- ・ ⑱良好な住環境の形成
- ・ ⑨農業生産品など地元の PR
- ・ ②目的に応じた機能を集落（小学校区）の中心に分担していくまちづくり
- ・ ⑤工業地の工業操業の充実と農地等との調和

## 日々の生活の場について

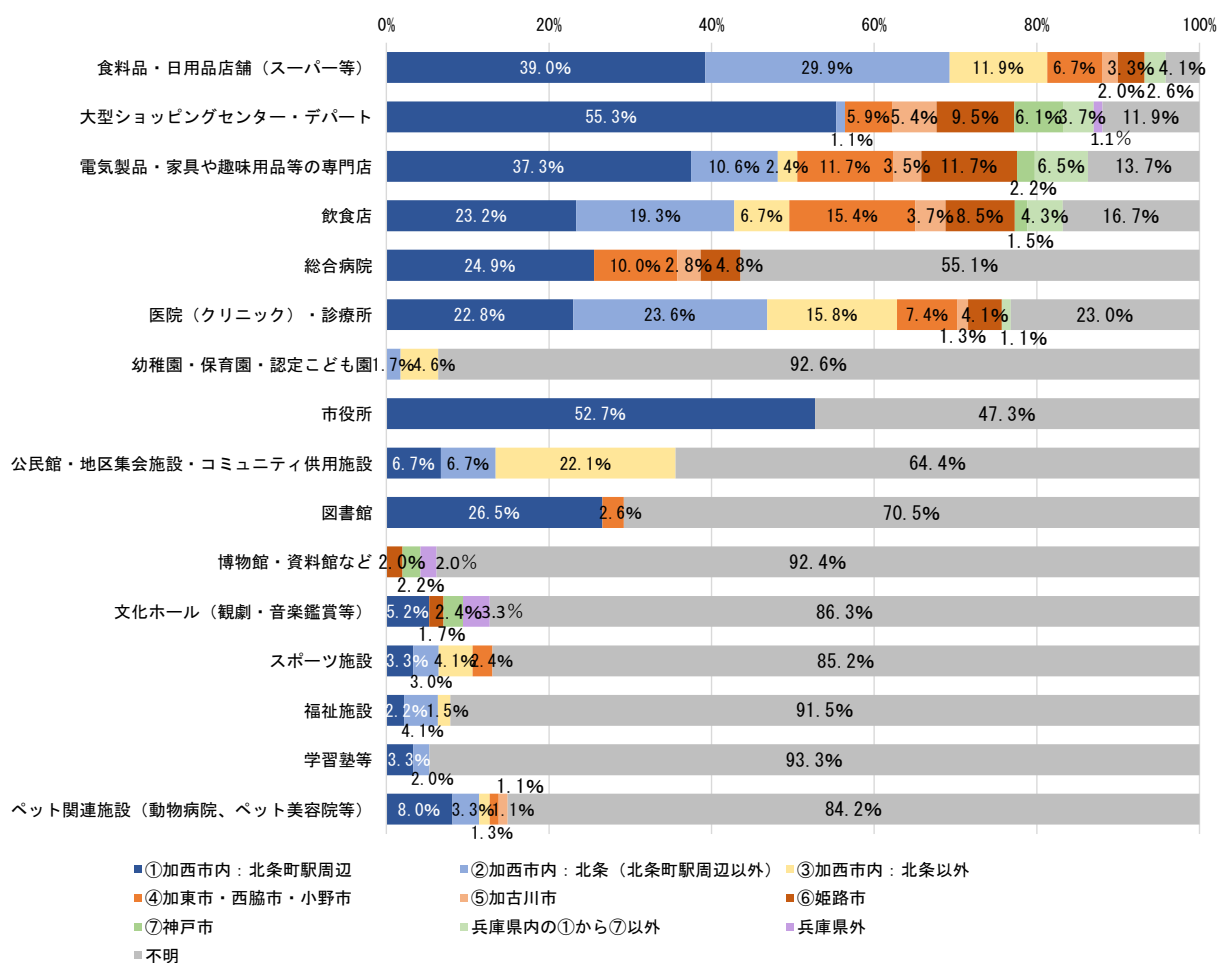
### 問12 どのような施設を利用するか

#### 【利用頻度】



利用頻度については、1週間に1回以上利用するのは「食料品・日用品店舗（スーパー等）」77.9%が最も多い。1ヶ月に2~3回程度利用するのは「大型ショッピングセンター・デパート」28.2%、「飲食店」23.4%である。1か月に1回程度は「医院（クリニック）・診療所」が39.9%で最も多い。2~3ヶ月に1回程度は「電気製品・家具や趣味用品等の専門店」56.8%が最も多く、次いで「市役所」52.3%である。

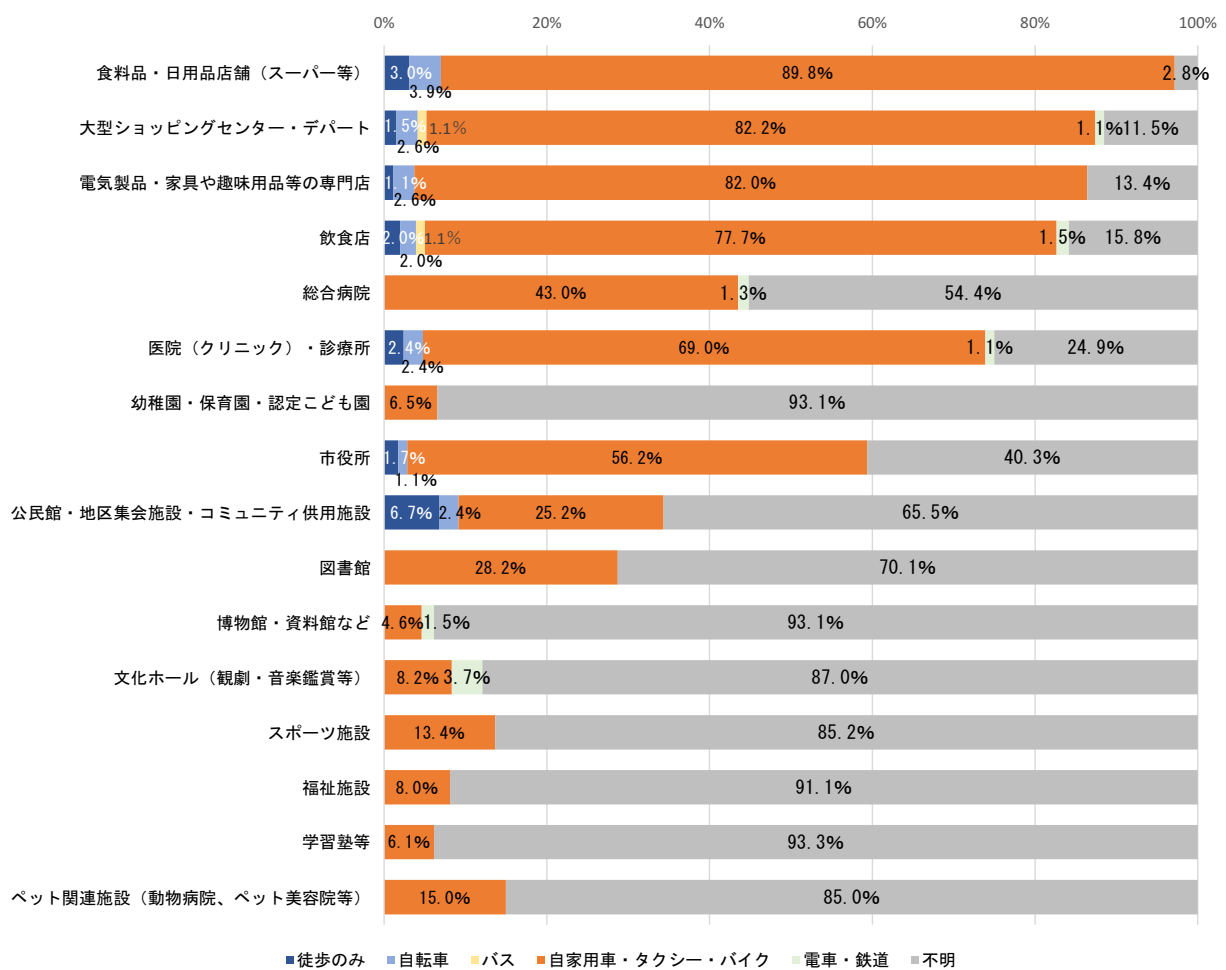
## 【場所】



場所については、①加西市内：北条町駅周辺は「大型ショッピングセンター・デパート（55.3%）」で最も多く、次いで「市役所（52.7%）」である。②加西市内北条（北条町駅周辺以外）は「食料品・日用品店舗（スーパー等）」29.9%が最も多く、次いで「医院（クリニック）・診療所」23.6%である。

加西市内：北条以外は「公民館・地区集会施設・コミュニティ供用施設」22.1%が最も多い。

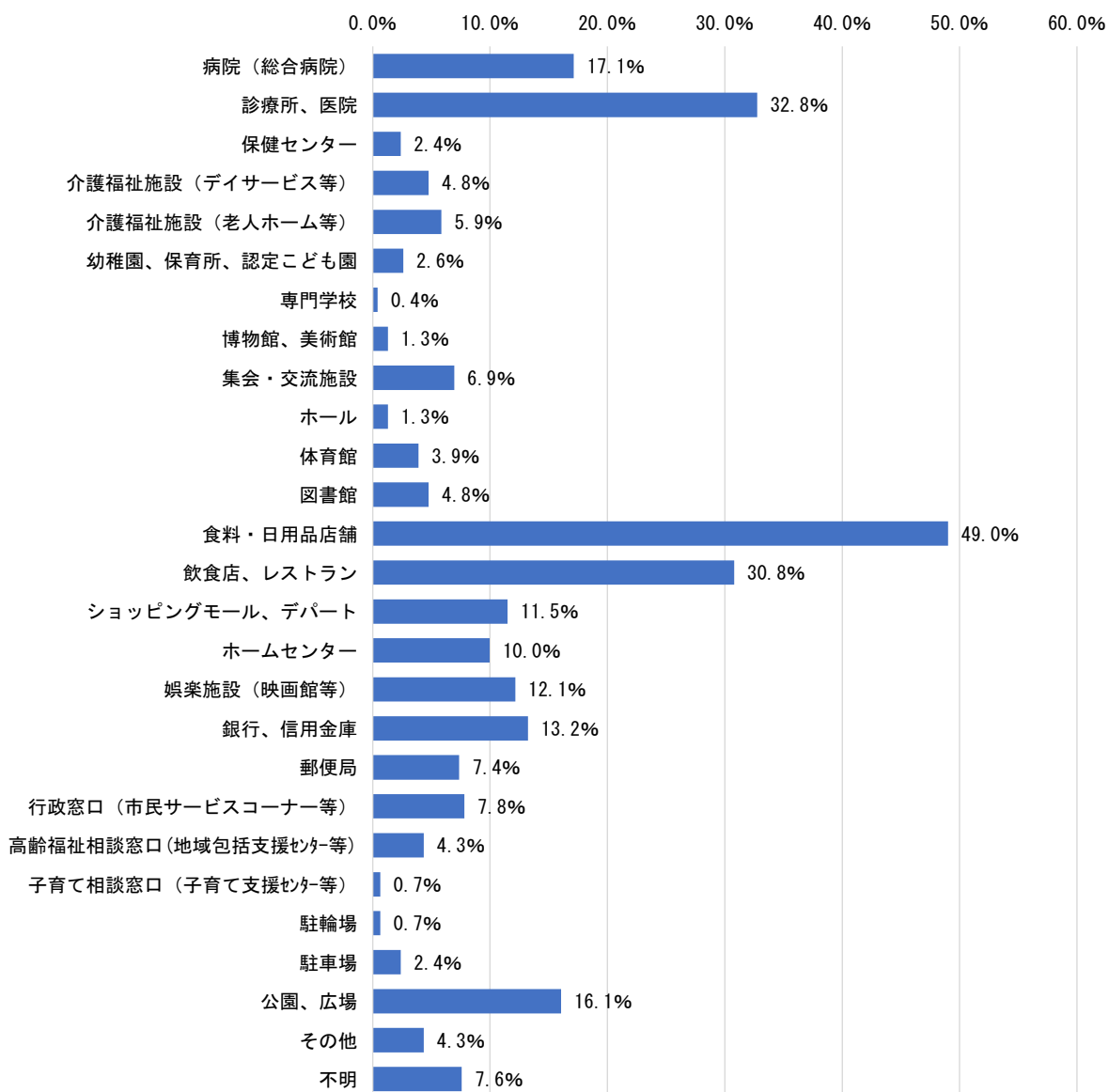
## 【主な交通手段】



主な交通手段としては、「自家用車・タクシー・バイク」が不明を除くと最も多くなっている。

### 問13 徒歩で行ける範囲 [複数回答]

【徒歩でいる範囲で充実させたいもの】

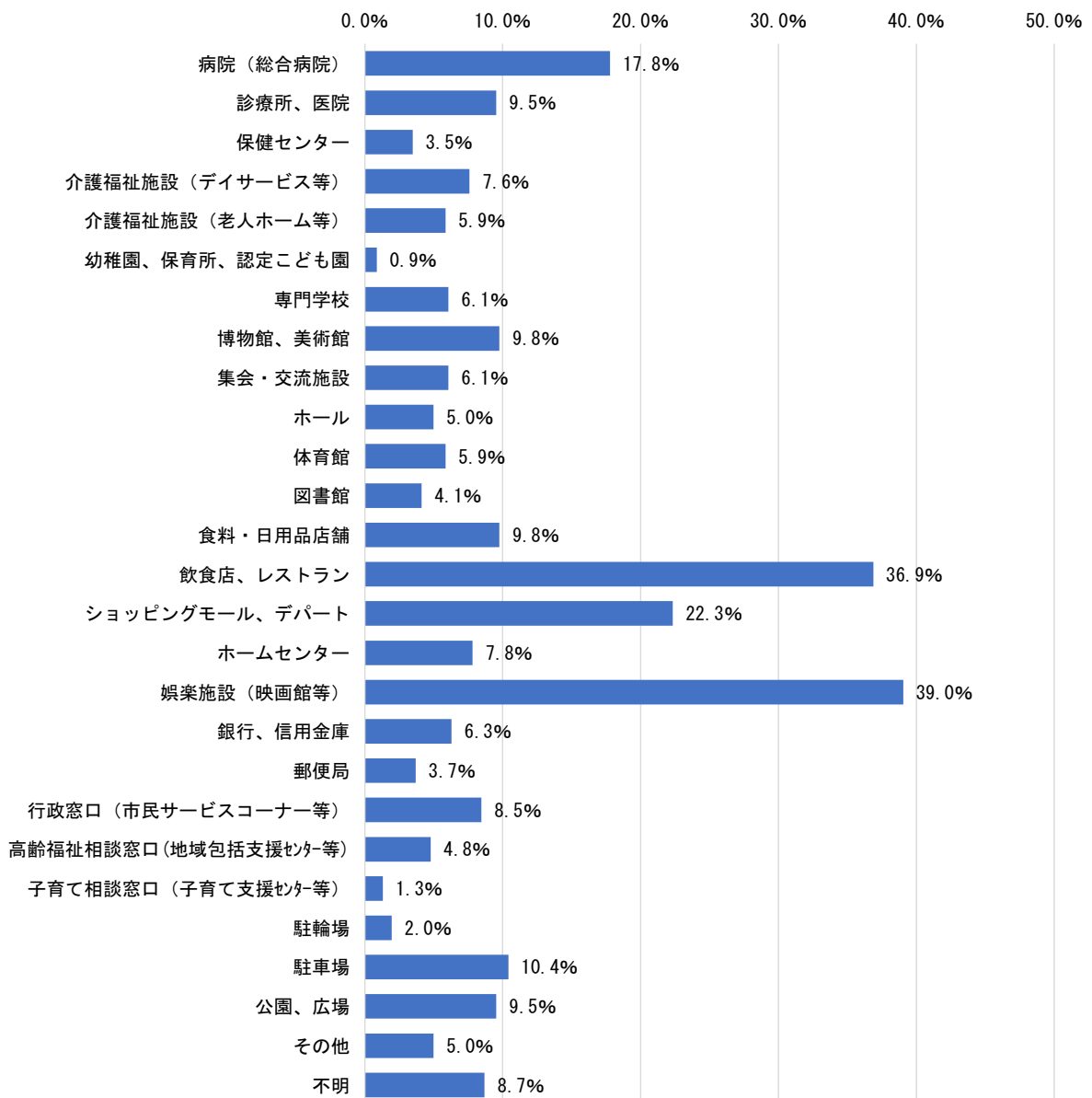


【自由記入】JA/眼下の病院、皮膚科の病院/競技場、グラウンド/公共交通施設/コミュニティバスの充実/コンビニエンスストア (4) /公衆トイレ/産直市場/産婦人科医院/ジム/職業訓練所/鉄道/バス停/床のコンクリート

徒歩でいける範囲で充実させたいものは、「食料・日用品店舗 (49.0%)」でもっとも多い。次いで「診療所・医院 (32.8%)」、「飲食店、レストラン (30.8%)」である。



【北条町駅周辺で充実させたいもの】

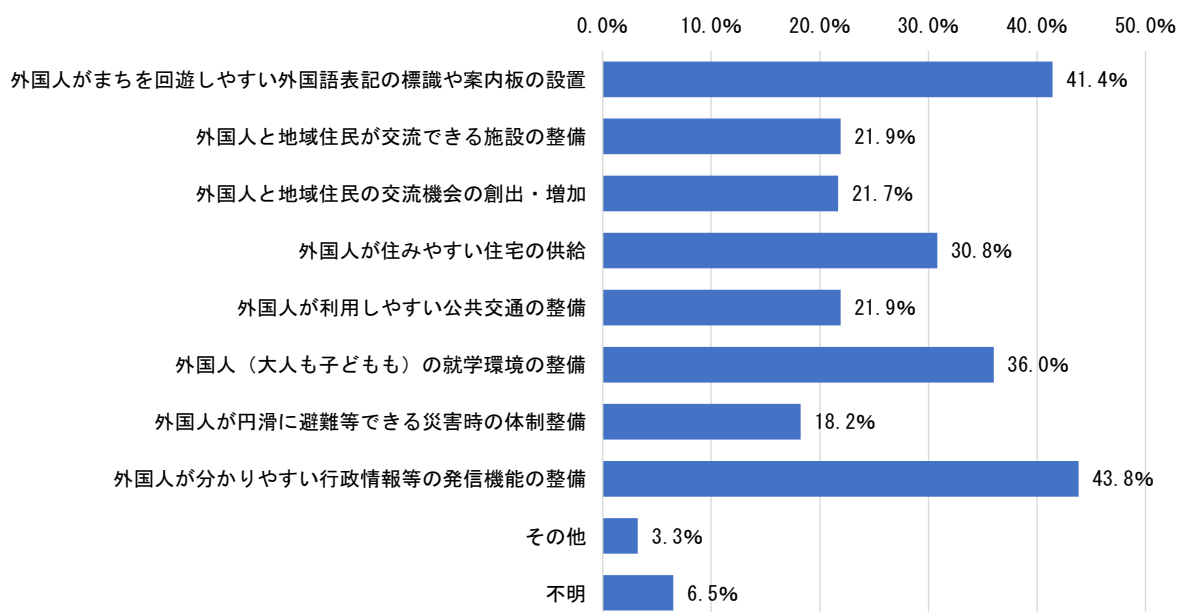


【自由記入】CD ショップ／模型店／ドローンスクール／JR の開通／飲食店、レストランの充実／インスタ映えスポット／カラオケ／ボーリング／ツタヤ／空港バス／コンビニ／産直市場／散歩しながら立ち寄れる商店／誰も貸してくれないから無料24時間駐車場／スーパー銭湯／加西のお土産売り場／ホテル、宿泊施設／ラウンド1のような遊戯施設／放課後デイサービスの充実／産婦人科医院（2）／皮膚科、耳鼻科の開業医が市内にもう1か所ずつあっても良いのでは。／保護動物カフェ（里親募集機能あり）／台所の排水が油でギトギトになるとききます。定期的にチェックしてあげたらいいと思います。／ゴミ出しを缶瓶バラバラの日にちではなく月2回同じ日に。

北条駅周辺で充実させたいものについては、「娯楽施設（映画館等）（39.0%）」で最も多く、次いで、「飲食店、レストラン（36.9%）」、「ショッピングモール、デパート（22.3%）」である。

## 共生社会の実現について

### 問14 外国人と共に暮らす社会の実現に向け、必要なまちづくり [複数回答]



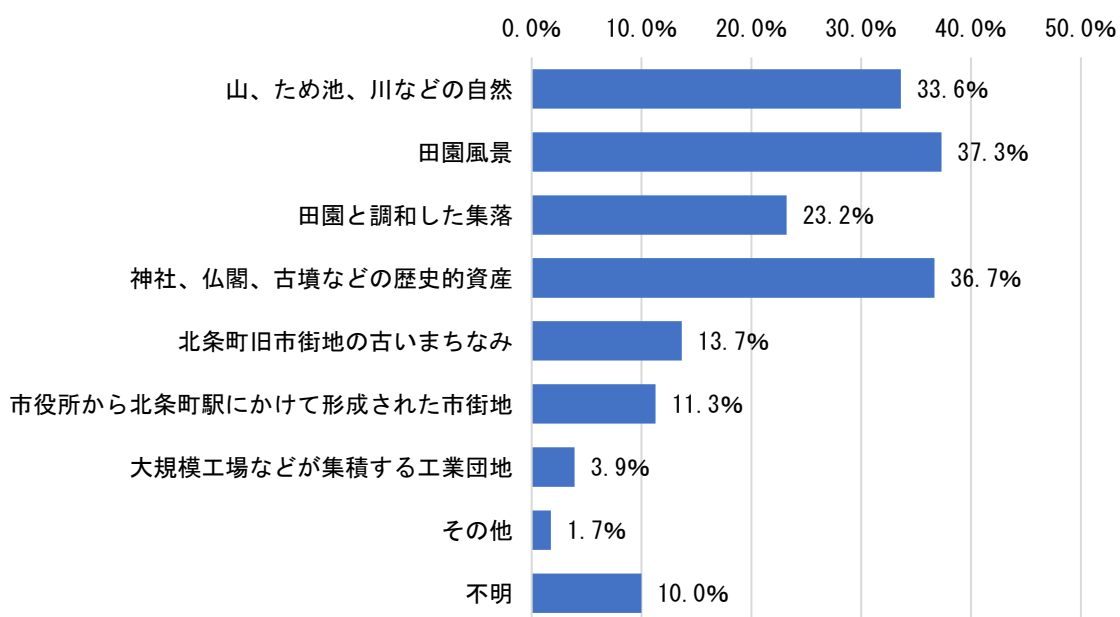
#### 【自由記入】

- ・ 外国人の存在が特別ではないという意識改革。
- ・ 日本文化、日常生活マナー等の教育 (3)
- ・ 外国人が相談できる場や通訳の充実。言語サポーターの充実
- ・ 最低限のルール厳守と罰則についての告知。
- ・ 地域におけるルールを教える人材育成。
- ・ 日本においては、直接言葉に出すのではなく、長い年月を経て形成された暗黙の了解という共通認識のもとで私たちは生活を送っている。しかしそのような共通認識は、外国人の方々には有しておらず、日本人の私たちからすると無作法や無礼に見えることが多々ある。それが原因で私たちと外国人との円滑な共存が阻害されていると思われる。そこで、外国人が日本の文化や生活様式等を理解し、実践できるような教育プログラムを市において実施していただきたいと考える。
- ・ 外国人がどんな不便を感じているかわからない。
- ・ 外国人のためではなく、日本人のために雇用や費用を使うべき。(4)
- ・ 外国人に頼りたくない (3)
- ・ これ以上答えたくない。
- ・ 最近ゴミ収集場所 (名前、分別悪)

外国人との必要なまちづくりについては、「外国人が分かりやすい行政情報等の発信機能の整備 (43.8%)」が最も多く、次いで「外国人がまちを回遊しやすい外国語表記の標識や案内板の設置 (41.4%)」である。

## 「加西らしさ」について

問15 加西市らしいと思う「風景」について [2つ選択]



### 【自由記入】

- ・ 観光地にならない中途半端な田舎。
- ・ 気球
- ・ 人を大事にしてネッピーと住む村の風景
- ・ 古いだけで保全、修理、安全に欠ける
- ・ 北条町から我が家で峠が3か所あります。

加西市らしいと思う「風景」については、「田園風景 (37.3%)」が最も多く、次いで「神社、仏閣、古墳などの歴史的資産 (36.7%)」、「山、ため池、川などの自然 (33.6%)」である。

## 自由記述について

### 【公共交通】

- ・ 北条鉄道一本ではまちづくりとしては、不十分であると思う。JR など公共の乗り物は充実させておくのが基本ではないかと思う。
- ・ 誰もが暮らしやすいために、市内の施設に自家用車がなくても行き来できる交通手段を整備して欲しいと思います。高齢者や障がい者が外出しやすい街づくりをすることで多くの方が社会参加しやすくなると思います。
- ・ 交通の便が悪い。大学も自宅から通えない。就職も中小企業のみ。
- ・ 加西北条駅から直通で行ける交通機関（電車）北条駅から姫路駅。北条駅から神戸（三ノ宮）これができるば住民も（若い人）落ち着きます。大都市への交通機関を考えてください。バス以外で。北条駅から三宮、姫路駅、直通バスならいいです。
- ・ これからますます人口が減っていくと思うので、北条町付近に施設を集約するのはある程度仕方ないと思います。コミュニティバスをバス停方式ではなく、便利につかえる方法がないのかなと思います。
- ・ もっと高齢者にやさしいまちづくりをしてください。北条方面ばかり、ねっぴー一号を走らせてなぜ田舎の方に走らせない？独居で市内に身内のいない高齢者の方々はどうやって買い物や病院、銀行等に行けばよいのか。少しは自分達のことや北条地区ばかりではなくもっと田舎に目を配るべきだ！！隣接市の小野市と比較されて小野市に若者が住みたがる知友をもっと考えて欲しい。私ももうすぐ、加西を出ようかと考えている。あまりにも交通環境が不便である。
- ・ 自然を使ったアクティビティ（大掛かりで有料）淡路のような。ねっぴー一号を小型化し、村の中まで周遊できるようにする。利用が少ないのは北条だけの運用で便利が悪いからバスやレールバスから遠い集落をちゃんと見なさい！！小さいバンやったら費用もおさえて少人数でも割が合うと思います。加西市に住んでいては免許証の返納はできません。
- ・ 企業が少なく、娯楽施設がなく、大学や専門学校が少ないことで、若い人が就職や進学で都市部へ流出し、地物での結婚や出会いが困難になっているので、若い人が残ったり、他の地域からの移住者が増えるような魅力のある企業や学校など誘致して欲しい。鉄道やバスなど公共交通機関の交通の便が悪いので都市部へもスムーズに行けるような便をよくして欲しい。
- ・ 年をとると車は乗れないので、交通の便を充実して欲しいです。市内の中だけではなく、小野方面、姫路方面、加古川方面へも。
- ・ 後期高齢者が免許返納しても交通手段に困らないコミュニティバスの充実。市役所、病院、食料品の買い物等々。
- ・ 高齢者の私たちが住めるのは、自分の足で歩いていける範囲がだんだん狭くなり大きなショッピングモールができて、自分の足で楽しめるのは限られてきます。これから先、車の運転ができなくなって時の日常生活に不安があります。ねっぴーバスも近く走っていますが、乗降地点まで歩けない。行けたとしても買い物をした荷物が…。行くのではなくて、家の近くまで来てくれる。市のサービスやショッピングの方法、老人ホームに入るのがベストではなくて、自宅で生活できる方法など充実させていただきたい。健康な体で過ごせることが幸せにつながると思う。100才体操、健康体操、もっと若い人たちにも知ってもらいたい。

- ・ コミュニティバスの充実をお願いします。
- ・ 小学校の数が多すぎる気がします。交通の便が悪いと思う。西脇や社に通学する子供たちのために公共の交通手段があればいいと思う。便数が少なすぎると結局は使わない。行きたくなるような大学を誘致できたら活性化する気がする。家から通える大学が限りなくないに等しいと思う。
- ・ 問 8 にもあるが、行政以外の都市機能が北条に集中しすぎている。コンビニが1つもない学区がある。ますます進む高齢化と通学範囲の広さに反して、基本自転車のみという学生の足にコミュニティバスの路線、便数の増加は急ぐべき。
- ・ 小野市のように市内すみずみまでコミュニティバスを走らせて、お年寄りに優しいまちづくりをして欲しい。また北条鉄道も免許返納やお年寄りは半額で乗車できるようにして、お年寄りに喜ばれる加西市にして欲しい。
- ・ 公共交通機関の整備
- ・ 北条鉄道を加古川方面に。
- ・ 現在、自家用車で移動していますが、コミュニティバス停まで行くのは、歩いてはいけません。神姫バス停に歩いて7.8分です。運行回数は1日に計4往復のみ、食料の調達にはコープに頼るしかありません。北条町の近くの公営住宅に入居できれば、今住んでいる家は老朽が進み、トイレ、風呂桶が取り替える必要が迫っています。年金生活で不安です。道路については、自動車道は何とか整備されていますが、自転車、バイク（自動2輪）、歩行に必要な道路ではありません。これらを利用している人を見ると、車の方が怖い思いです。私とその立場になったとき、その道を通ることはできません。
- ・ 公共交通機関の最終便の延長。
- ・ 加西市が北条を中心に町形成していることは理解していますが、高齢者が増加し、限界集落が増加しています。加西市の中心部以外では、交通の便も悪く、運転できなくなった高齢者には厳しいと思います。他の地域でももっと外出（デイなど以外で）を気軽にできるように、コミュニティバスの予約により、自宅近くまで来てくれるようにするなど考えていただきたく思います。
- ・ JR等交通機関があると市外からも人も増えると思う。
- ・ 転勤族で、市外で暮らすことが多かったのですが、今まで住んできた町の中では暮らしにくい部類に入ります。都市規模としては名古屋がもっとも大きいですが、それ以外は中小都市です。5か所。公共交通機関、今更仕方ないかもしれませんが、市外に出にくい。また市外から帰ってきにくい。JRは加古川線に乗るとさみしく感じる。北条鉄道に乗り換えるとICOCAも使えない。唯一高速バスは便利と思う。もっと活用推進できると良い。北条町駅はまちの玄関ではない。建物だけ。・コミュニティバス、使いにくい。北条鉄道と繋げたら相乗効果では？田原や法華口とつなげたら北条高校に市外から通いやすい。思い切って栗生まで。医院の集約。メディカルタウンのように集約すれば使いやすい。鉄道バス路線でもあるので播磨下里駅周辺とか。とにかく便利に！工夫できそう。
- ・ コミュニティバスを町内だけでなく、末端まで充実させてほしいです。週一でも良いので。少子化により車を使用できない方々が、外（中心街）へ行きやすい環境をつくることで、より良い市になると考えます。

- ・ 近くにスーパーがないのでネットスーパーや出前などが利用できるように、スーパーや飲食店をサポートする。交通手段が車しかなく、80歳過ぎても運転しないとどこにも行けないので、タクシーを呼べるようにする。現在来てくれるタクシー会社はない。またはバスを運行する。
- ・ おそらく北条以外が問 13 (1) の選択が3つだけでは足りないと思います。老後に免許返納した際、徒歩で行ける範囲に1つでも多く生活に必要な施設があると助かります。バスをたくさん、長時間、広範囲運行してもらいたいです。
- ・ コミュニティバスの増強による人流の増。
- ・ コミュニティバスの充実。
- ・ 高齢者が車がなくても不便なく生活できること。
- ・ 西脇で、乗り合いタクシーみたいなのがあって市で運営されているのかなと見ました。お年寄りにはバスよりも乗りやすいのかな？と思いました。
- ・ 北条鉄道の充実。JR、神鉄との接続充実。運賃の見直し。利用しているがとても高い。
- ・ 自家用車が乗れなくなった時の病院、買い物など移動手段が心配です。
- ・ 加東市へのバスがないことが非常に困っています。神鉄よりもJRを使いたいときや神戸への高速バスを使うことが困難になるので、加東へのアクセスを工場したらもっと良いのかなと思います。

#### 【子育て環境】

- ・ これから子育てしていくことを考えると、教育、医療の面で不安要素がたくさんあるので、もっと充実させて欲しい。
- ・ 子育てをしやすいまちをつくり、移住者を増やすことが重要だと考えます。加西市お試し滞在補助制度をもっとたくさんの人に知ってもらうための広報を充実させえるべきだと考えます。
- ・ 子どもたちが遊ぶ公園等、整備が行き届いていない。近年外国人が増加して治安が悪くなっている。3歳以下の保育料無料。出産に伴う手当の充実化。
- ・ 自然豊かで充実した廉価な住宅地の提供。都市部に近いところ。田園都市なのでサイクリングやバイクのツアーに最適。徹底した子育て支援対策。ふるさと納税が生きてくる。少しでも人口が増えればと願います。
- ・ 泉地区にこども園が1つになり、大変住みにくくなってしまいました。こども園は家庭の延長ですので、小さくアットホームなものを望んでいる方が多いはずですが。小学校は多くの子供たちと切磋琢磨するために合併も意味があると思いますが、順番がめちゃくちゃですね。誰が考えているのかと思ひ不思議でしょうがありません。こども園も子どもさんを通わせている親御さんから不満の声しか聞こえてきません。まったくこどもや子育て世帯によりそって聞いていないと聞きます。市の方針がそうさせているとしか思えません。私はもうこどもが大きいですが、こどもは社会の宝です。子供を大切にしない市に将来はないと思っています。もっともっと真剣に市の将来を考えないと加西市はだめですね。
- ・ 善防中出身ですが、市外に出ると無名ですが、小中で陸上長距離をしている子からしたら善防は聖地です。中学校は知らないけどいったことある子が多い。善防行け周辺コースとしてもっとアピールできそう。
- ・ 子育て環境の充実。

- ・ 子どもが小さかったころ、地域の方たちがボランティアでこともたちの見守りをしてくれたり、学童保育で見て頂いたりしました。仕事をしている親として大変助かりました。また、異年齢の方と子供たちがふれあうことでコミュニケーションのとり方などたくさんの事が学べたと思います。地域性もあり、いい環境だなと感じました。
- ・ 少子高齢化、人口減少社会においては若者の定住、移住促進が最重要課題である。それには経済的支援、家賃補助、3~5年程の税の減免等が大事であると思う。それに若者向けの娯楽施設が少ないように思う。映画館、ゲームセンター、飲食店等わくわくするような施設も必要なのではないか？とにかく若者、子育て世代にアピールする施策が必要だ！
- ・ 少子化が止まらないが、加西で子育てをしたくなる特色が必要。自然環境プラス教育の充実が必要。お金をばらまくのではなく、内容を濃く今加西にいる子供たちを手厚く見守ってほしい。
- ・ 子供が少なくなり、クラブ活動ができないのでクラブチームを作って子供たちが活動できるようにして欲しいです。
- ・ 「加西市らしい」まちづくりとは、どういう意味なのでしょう？何が加西市らしくて、何が加西市らしくないのかわかりません。自動車が移動手段として必要な加西市で、高齢者が免許返納後でも必要な移動ができる交通手段を整備することは重要だと思います。子育てに関しては市外から転入してきた自分が驚いたことは、幼、小、中学校の間、学校の給食費を保護者の役員が、町の全家庭の分を集金して納めなければならないことに驚きました。集金する側の保護者も、集金される側の保護者も、かなりの負担とストレスでした。だからと言って、子供に現金を学校にもって来させたり、先生に負担を増やして集金させたりするのはよくないし、させてはいけないし、そこは市、行政が担うところであると思います。加西市では昔からそうだから…ではなく、改善すべきはすぐに改善する。そんなまちづくりが重要であると思います。自分は子育て終わりの世代ですが、これからはもっと子育て世代に選ばれるまちづくりが重要だと思います。
- ・ 若い人が住みやすいと思える加西市になればよいと思う。少子高齢化が進まないように。
- ・ 生徒数が減少している中学校、小学校を統合して小中一貫校とする。

## 【観光】

- ・ 人情味のある町づくり。・風情のある町づくり。各所にある石仏等をもっと拝観できるような整備及びゆるぎ岩にも足場が悪くて見に行けないので整備が必要。・SNS等で観光客が勝手にPRしてくれるような施策。・上記の整備や子供たちでも走れるサイクリングコースの充実。・レンタサイクルの導入等でスタンプラリーの実現。・福崎町との連携でゆるぎ岩に妖怪設置等。・パワースポットやインスタ映えする場所か何かあれば若い女子が集まってくる。
- ・ 鶉野飛行場を戦争遺産としてアピール。平和学習の場として校外学習や修学旅行で児童、生徒が訪れる場所として、県内、県外へ広める。青野原捕虜収容所含め。訪れた時に、北条鉄道に乗ったり観光できる場所、お土産、体験活動ができる場所、施設をつくる。
- ・ 他のまちにあるような物ですが、善防池周辺に”藤・あじさい”を植え、こいのぼりを空におよがせ、レールバスで来てもらえるようにし、春には古法華に行き”しだれ桜”等を見て回るコースにして花めぐりができるようにしてはどうですか！
- ・ 市内各所の歴史に関連した地を系統的に結び、回遊型の観光による広域でのまちづくりによる

市内全体的な振興を望みます。

- ・ 古い町並みなどを守りつつ、加西市の中心に人が集まるように飲食店や商業施設をたくさん作り、市外の人をもたくさん招き入れることで、帰り道にある加西市の中心から少し離れた所にも寄ってもらえるような町を作っていくべきだと思う。今は寄るところや目玉となる所がバラけすぎているので1か所寄ったら帰ってしまう人が多いように思います。
- ・ 加西名物を何か1つ作る。
- ・ 気球イベントを増やしてほしい。
- ・ SAにある加西市のお土産を市内で買えたら良いのと思うことがあります。
- ・ 北条鉄道で運転体験を行っていると思うのですが、営業終了後や深夜や、それ専用の線路の増設等、体験の機会そのものを増やすなどどうでしょうか。
- ・ 法華口駅周辺で道の駅の整備。交通と観光の結接拠点とにする。
- ・ 古いまちなみを残しつつ人々が住みやすい街になればいいですね。応援していきたいです。

#### 【商業施設・娯楽施設】

- ・ 加西といえば、田舎というイメージがあり、ふるさと納税や企業誘致で頑張ってくださいってしているものの、人口は増えずいま不便で魅力が足りないと思います。近隣地域からもっと来てもらい遊んだり楽しんだり、買い物したりをイオン以外でも出来る所を積極的に誘致し、人口が少ないのであればよそから税金を落としてもらえるようにしていかなければ、いけないのでは？と思います。
- ・ イオンモールなど商業施設はいくつかあるけれど、映画館などの娯楽施設がそれに比べほとんどないので、加西市外に行ってしまうことが、よくあるのもっと充実させて欲しい。
- ・ 私は神戸市に勤め先がありますが、加西市の認知度は同じ兵庫県内の方々にもとっても低いと感じます。加西といえばこれだ！というようなシンボリックなものがあればと思います。イオンモールに行くとテナントの飲食店の入れ替わりがとても早い気がします。イオンモール自体はとっても好きなのですが、なぜあれほどお客さんが少ないのでしょうか…・加西市以外の方はわざわざ加西市まで出向かなくても姫路や三田、加古川に行けばもっと活気のある商業施設があるので、イオン周辺でも相乗効果が得られる商業施設があればと思います。
- ・ 問13(2)にて遊戯施設と書きましたが、広い土地を活かしてボルダリングやスケートボード、VRやサバイバルゲームといった施設そのものがまだ少ないジャンルの娯楽体験できる場所が欲しい。
- ・ 自然を残しつつも現代に残るもの、加西市には映画館などの娯楽施設等がなく、他市に流れてしまうように思える。娯楽施設、電気製品の専門店も少ない。
- ・ 北条町周辺が発展し、住みやすくなっているが、その他地域では移動の面で不便であるため年をとって車が乗れなくなった際、生活できるか心配。豊かな自然を大切にしながら地域の発展と移動式のスーパー等生活に困らない対策があればと思う。
- ・ ドラッグストアやスーパーが増えることで市内の買い物（消費）につながる。ふるさと納税したいと思える会社を増やす。地元のもの売る道の駅をつくって欲しい。
- ・ 中高の若年層の支持を得るには娯楽施設が増えるのが一番かなと思う。遠くに行くのがめんどくさい身としては映画館をつくって欲しいです。



- ・ 北条町中心。以外のまちづくりにも力を入れて、もっと北条町以外でも徒歩で利用できる日用品店やショッピングモールを建てれば。北条町にいかねば利用できない施設を作っていたきたい。
- ・ アステシア加西の1階の道路に面した空き店舗を区分けして様々な立ち飲み屋に。
- ・ 市内に若者が残ってもらえるような工夫。市外から人が来てお金を使ってもらえる施設、飲食店。
- ・ 北条だけでなく、泉地区の生活をもっと考えてほしい。今からますます高齢化が進んできた時に、車での移動が困難になり、高齢者は北条以外での生活が厳しい。交通や病院、スーパー等、北条以外でも住めるようなまちづくりをして欲しい。本アンケートも北条のために、実施されている気がして、他地域への配慮は見えなくなりました。あなたは今の北条以外の地区に住めますか？住みたいと思いますか？
- ・ 近くのスーパーが閉まり、地域の高齢者の方が困っています。免許証を返そうと思ったが、店が遠くなり返せなくなったとか。3日程度何も食べていない方がいらっしゃるなど、いろいろな話を聞きました。こうゆう時こそ、地域の住民で助け合うべきだと思いますが、それだけではなく、生活に必要な最低限のものだけでも購入できるところが何か所かあれば助かります。まだまだ高齢者の方はたくさんいらして、自分も買い物に行くという楽しみをもっていらっしゃる方も多いです。どうか各地域に小さな店をお願いします。販売する車や代わって買い物してくださる方の支援を受け、暮らしを豊かにしたいです。どうかよろしくをお願いします。
- ・ とにかく中途半端なまち。娯楽施設をもっと増やす等。
- ・ ドライブスルーで購入できる店を増やしてほしい。

#### 【道路、通学路】

- ・ 道路もずいぶん整備されたと思いますが、中学の通学路には横断歩道すらないところもあり、正直不安な場所もあります。街灯も暗く、危険な場所も多いです。未来を担う子供たちが安全、安心できるまちづくりを進めて頂きたいと思っております。
- ・ 賀茂地区の道路整備。北条→姫路。
- ・ 人口増加を望まないで、今、住んでいる人、高齢者が多い街で何ができるかもっと考えて欲しい。子供が生まれてもその倍の人は亡くなっている現状を早くわかって欲しい。道幅が狭いので、車と歩行者がしっかりと通れるようにして欲しい。
- ・ 地域の宝である子供達の安全な通学路の整備。まだガードレール等ないところが沢山有。なんとか早急に設置をお願いしたいと思っています。
- ・ 「安心して暮らせるまち かさい」人生100年時代と言われる今日。老いた後も自立して生活できるように歩道や自転車道の整備をして安全確保をしていただきたい（健康維持のためにも普段から歩くことが大事）。また、地区の公民館を活用してともに集える広場事業を希望する。高齢老人、1人住まいの方が多くなり、月1.2回程度、市からの指導員を派遣して共遊、体操、共食（出かけられない方には届ける）を町の住民とともに（こども食堂のような。しかし田舎なので食材等あり。無料といことではない。経費は町等で考慮）できるよう希望します。
- ・ 途中から歩道がなくなるとか歩道がないところとかがあるので、今後将来的につくって欲しいと思います。

- ・ 北条地区の道路の拡張と整備と増加している空き家の管理。よろしくお願いします。
- ・ 北条町は歩道が整備されているが、北条から離れると歩道がなく、子供や老人が歩いていると危ないです。歩道があっても自転車が道路を走るので危なく感じます。自転車用の道も考えたいところだと感じます。小さい子供たちがいるのですが、雨の日でも遊べる屋内施設があったらと思います。こども園では学力を上げるような取り組みをしているように感じますが、小中高と上がるごとに低下していると思います。残念です。
- ・ 加西市の立地の利を生かして隣接する市から”人”を呼び込み”金”を落としてもらうには”道”が命。通行しやすい安全な広い道に整備することが衰退していく加西市を住みたい街に変えていく一歩。
- ・ 加西らしいかどうかは別ですが、やはりなんでもまちづくり、整備、人を呼ぶには、道路の整備が大事だと思います。例えば、うずらの飛行場跡の道路 372 号線からまっすぐ広い土上夫を縦断する（南北に）つけた方がいいのでは。東西の道路はあっても、南北の道路が少ないと思います。
- ・ 北条町周辺ばかり、歩道がきれいになってます。日吉地区の JA 前では子供たちがどこを歩いているか大変危ないです。事故があってからでは遅いです。
- ・ 市街地へ抜ける主要道路の拡張。
- ・ 歩道と自転車道と車道の整備、区分。だれもがゆっくと安心して通行、移動できるようになればいいと思います。歩道があっても草がのび放題というのでは困りますが。
- ・ 姫路への道路の整備。
- ・ これからのまちづくり。夜の横断歩道に灯りを。夜、市内の横断歩道が暗いため信号機がある所でも特に右折左折車からは人の発見が遅れ、事故につながる。明るさがある程度あれば、車からも発見がしやすくなり、歩行者を守れると思う。
- ・ 街並みも大切ですが、道路の整備（歩道では老人やベビーカーを押す妊婦さん、小さな子供さんが安全に歩行できるように…等）必要かと思います。施設や病院を設けたり整備だけでなく、現在気になるのは歩道が鳥の糞が大量について「加西らしい」を考えると同時に清潔に保てないでしょうか。
- ・ 道路の整備の充実。拡幅など。

#### 【空き家】

- ・ 空き家の整備。休耕地の活用。災害時の伝達方法。
- ・ 今後は各町において空き家が増加する故、活用方法の検討。
- ・ とにかく、若者が加西市で暮らせるように、どこでも家が建てられるようにすべきである。大学出ても加西市に帰って来るような大切にすること。田んぼが山になってしまう。あと 5 から 10 年で！！空き家が増える。町、田んぼの草刈りができない。早くなんとかしないと加西市がつぶれる。
- ・ 田舎の方で、空き家が増えているので加西市で管理して、販売したり、安く貸したりすればいいと思う。住人が増えると地域の人も交流できていい。その関係で市内で雇用が増えるといい。市内でパート雇用がもっと欲しい。

## 【外国人】

- 外国人の家庭が増えているのは良いですが。日本の風習や地域のお年寄りの方々との考え方の違いがあり、困っている方もおられます。また役員や当番に対して、できない、理解できないということもあります。住民同士では話し合うのもむずかしいこともあります。生活が始まってからもサポートして行ってあげて欲しいです。
- 帰宅途中だろう外国人の声が騒がしい時があるので、トラブルの回避方法。金銭面の将来性に不安があるので北条鉄道の維持と鉄道以外の交通手段の充実。障害者雇用の充実。ソーラーパネルを、景観を損なわないように設置。高齢者の危険運転の事前回避。
- 若年層の減少と就労人口の減少は確実なので外国人労働者を積極的に受け入れ、普通に隣人として暮らしていける住環境、近所づきあいをサポートして彼らにも地域を担ってもらえる人材として成長してもらえるようにすべきと思います。特に医療、介護部門では、ほかの産業よりも人材不足が深刻であるはずですが、火災においては外国人の登用育成が進んでいません。聖域のない人材の登用とその人たちが喜んで幸せに働ける、ともに暮らせるまちづくり、文化の交流と理解に関しての市民の意識改革が重要だと思います。
- 外国人のみならず、外からの人への深いアレルギー反応への対策。
- ベトナムの方やその他の国の方との交流機会がもっとあれば日本人、外国人共により豊かな生活に貢献するのかなと思います。とは言え、加西市は自然、歴史、まちなみ、住みやすさ等のすべてにおいておおむね満足しています！！
- 海外の方が多いので、海外文化を体験できるようなイベントがあれば良いなと思います。イースターやクリスマスだけでなく、アジアの祭事などあればアジアの方々のホームシックが減るのではないのでしょうか。以前勤めていた会社にてアジア人のホームシック問題があったため、加西在住の方々が皆さん該当するものではないと思いますが。

## 【環境】

- ポイ捨てのないまちづくり（割れ窓理論より）加西市の発展のためにいろいろとやることはあると思いますが、まずはポイ捨てのないきれいなまちにすべきだと思います。会社、職場でもすべての基本である 3S（整理・整頓・清掃）ができていないところは何をやってもうまくいきません。現状、市内の道路脇などにパットボトル、空き缶、コンビニ商品のごみ等を多く見かけます。割れ窓理論でそこから地域の協力低下、環境安全を脅かすようなことが起こると思われる。そこでまずは、地域企業、各団体でクリーンキャンペーンが活発化するよう市からサポートしたり、ポイ捨てが多く見られる場所を公開し、皆で対策を出し合うなどしてはどうでしょうか。そういった行動が多くの人目に入ることでポイ捨てしていた人の意識も変わり、地域の活性化になると思います。
- いこいの村の池にソーラーパネルが設置されているが、かえすがえすも残念です。まず、けいかんが台無し。渡り鳥たちも少なくなった。もっと方法がなかったのか。税金云々等は、重々承知しているけど。
- 山林の整備。竹林の整備。
- 無秩序な太陽光発電への対策。
- 害獣の被害の削減を含めた里山整備を充実させる都市計画。北条スカイライン整備、いこいの

村（ランドマークタワー）、高杉山、城山、畑町の尾根道

- ・ 100年先を見据えての都市計画をお願いしたい。少子高齢化、電気自動車の普及、太陽発電の普及など
- ・ 太陽光をもう絶対にやめてほしい。景観が悪すぎ、まぶしい。たいして電気もつくれないのに。できれば子の市から引っ越したい。人間が陰湿。
- ・ 地域の美化活動推進。街の中心部はきれいに整っていても一歩裏道に入ったり、いこいの村周辺等はポイ捨て、ゴミの散乱、ため池に捨てられたゴミ（水位が下がると見える）が目につく。未だに家庭ごみを庭先で燃やし、ダイオキシンをまき散らす人もいる。乱れた街に住んでもいいと思う人はいない。定住しよう、しても良いと思われる街づくりがなされないと5万人都市の実現は難しいのでは？と思う。

### 【公園】

- ・ 古墳公園に遊具を設置したことで遊びながら歴史を感じることができていいなと思っています。北条、北条東区域しか散歩等をしないので、ほかの地区は知らないけど、田んぼとかが埋めたてになって駐車場になったり、緑が減っているなど感じることもある。田舎と呼ばれる地域には緑や自然が魅力的であり、そういう所を守っていくべきだなと思う。
- ・ 公園にもパターンコースができると行ってみたい。
- ・ 丸山公園がたのしそうになってよかったです。次は福祉会館の中で遊べるものを卓球以外にも作って欲しいです。テーブルサッカーゲームとかボードゲームとか大人も久しぶりにすると楽しめるようなものがあるとうれしいです。がんばってください。
- ・ 徒歩圏内に公園がないので、自然を活かした公園整備を各町内につくって欲しい。町で決められた日のふれあい行事ではなく、常に人が寄れる場を公園と一緒につくって欲しい。
- ・ 西高室のような新しい街づくりや公園の整備も子育て世帯にとっては、魅力的だと思います。また、公園整備という点においては、“ありのままの自然”は多い印象ですが、憩いの場としての“整備された自然や公園”は比較的少ないように感じます。

### 【コミュニティ】

- ・ 地域での集会所や井戸端会議のできる環境が充実し、近隣同士が近い人間関係が構築できる町づくり。
- ・ 文明の発展を追求するのではなく、昔ながらの人々の交流によるのどかな安全なまちづくり。裕福ではないが、思いやりのある人々が住むまち。それは多少、不便さも残す必要があるのでは？昭和30年代、不便ではあったが日本人の心は思いやりにあふれていた。
- ・ 大阪から加西に移り住み38年になります。はじめは「ジャスコ」しかなく買い物も小さな子供を自転車に乗せ大変な思いをしましたが、近くにお店ができ、市役所も近くにでき、だいぶ便利に過ごせるようになりました。反面、高齢者が増え、車の運転からも外れ、コロナの影響もあり、家に引きこもりがちの人も多くなってきました。私の地域はでは月に一回公会堂でゲーム等を楽しんでもらっています。どんどん元気な高齢者も増えていくので、いろいろな行事に参加できるようにして欲しい。市民病院の充実も希望しますが、まず元気で過ごせるよう願います。

- ・ 高齢者が増加するうえで、65歳以上の人が日々時間を過ごせるような施設、イベント等の整備をお願いしたい。
- ・ 老人がもっと住みやすい地域コミュニティをつくる。現在の人たちを大事にする。今までは若い人達向きの姿勢が強いように思います。若い人を市内に取り込みするにも全体の人口が減っています。無理をした施策で予算を立ててもそのようにはならない。人口減は流れ。老人を大切に作る施策でもっと周囲の市町に老人トピアをアピールしていくことも「加西らしさ」であると思います。
- ・ ご近所付き合いで助け合いができる環境。
- ・ 人の思いやり、心のあたたかさを育む施策。若者が定着できる文化施設。若者がもどれる場所づくり。障がい者のためのグループホームと就業場所。

### 【雇用】

- ・ 就学、就業できる学校や企業の増加。一筋、通りを外れれば歴史を味わえるまちなみの整備。倉敷のような。芸能人の催し増。
- ・ 人生の終盤にさしかかった者としては、特にこれと言った要望はありませんが、産業を発展させて、若者の雇用機会が増えて若者が生き生きと生活出来るように願います。農業も大事ですよ。
- ・ 親子孫3世代が近くに住み助け合い楽しく過ごせる幸せな街に。その為にも若い人の仕事がないと、大学を出ても就職先がなく市外、県外へとでてしまふことが多い現状。大企業の誘致、都会への交通アクセスの充実を！
- ・ 1番に工業団地に人気のある企業を呼んだ方がいいと思う。例えば、食品メーカーとか洗剤メーカーとかスポーツメーカーとか加西市には川崎重工の下請けしかないので、僕は神戸市の食品メーカーで六甲バターの会社まで仕事に行っている。
- ・ 企業誘致に力をいれる。田や畑を生かした産業から新しい事業にむすびつける支援。空き家が増えていることや、山や田や畑が荒れることに対し、もう少し行政が管理をして欲しい。・いのししやシカなどの害獣の増加がめまぐるしい。駆除に向けて対策をねらねば、この先の農業が衰退する。加西は農業あつてのまちである。
- ・ 産業団地の早期完成。
- ・ 地元根付いた企業が多いので、地域企業間の交流を増やし、新たなサービスを作ると良いと思います。街並みは風情ある所も多いので、出石市や城崎市みたいな観光地としての打ち出しをしても面白いかも！コストコが欲しい！
- ・ 新規工業団地の開発に伴い、道路整備のスピード化。税収増加、市内在住者増加のために企業誘致の促進。

### 【施設】

- ・ 博物館、資料館等の充実。
- ・ 市民プールなどを作ってほしい
- ・ 体育館をもう少し新しく大きいのがあれば。中を充実させて、いろいろなスポーツができればいいな。

- ・ 給食センター跡地利用について全国初、全国モデルとなる災害対応型コンビニエンスストアの設置を希望します。同地域の高齢化率は40%近く、高齢化が進むとともに免許変更者が急増し、交通弱者が急増している。歩いて生活できるまちとして、公共料金、住民票の取得、災害時の日用品、生活用品、食料品等の確保、情報と避難場所の拠点としてのコンビニの設置を切望します。同市街化区域内は、高齢化が進み、耕作者の高齢化と後継者不足により農地の非耕作地が急増し、環境の悪化が心配されている。そのため、区域内の早急な開発を進め、地域内の住環境が良くなるように、開発整備を進めていただきたいと思います。現在、店舗、工場の進出があり、感謝していますが、さらなる開発を切望します。
- ・ 大きな箱ものはいらないと言われますが、加西市だけです！観覧席のある体育館を造ってください。試合がある度に小野や加東市にお願いしなければなりません。

### 【住環境】

- ・ 市街化調整区域の農地転用は非常にハードルが高く、若者の定住促進の妨げになっていると考えます。また元々、加西市は自然が豊かである一方工場やロジスティックスの要衝でもあり、人が住みやすい住環境の創出と調和が必要で、若者のニーズも高いのではないのでしょうか。
- ・ どこでも家を建てれるように建築制限を考えて欲しい。若い人が隣の市へ出ていくのは家を建てる場所がないため。18歳までの医療費を無料にする前に、子供たちが市内に家を建てて住めるようにして欲しい。こども園ができたため、保育園や幼稚園が空き建物になってしまった。何か利用方法を考えて欲しい。
- ・ 大阪や三宮へは高速バスでつながっているのに、リモートワークが増えたら今、大阪市のベッドタウンとしてPRしてはどうか。安い住環境が必要だが。
- ・ 町づくりは、人づくり、人が元気だと子供たちが育つ。加西の誇りは平穏で安全な土地でのんびり（緊張がほぐれ、心身がらくであるのどかさ）なことではありませんか？これを維持することが、この地の人の使命です。この環境の恩恵に心をこめてお返しすることだと。なのに、シルバー活動すら削って、町の美化に悪慢なのはどうか？シルバーであれ、フリーターであれ、アルバイト、日雇い推奨だって、町の血管とも言える溝、池、川は動脈硬化に陥っているのでは！？道路は？ガソリン車を許す加西には他市から運送会社がこぞって、トラックダンプの多い町。道はデコボコ許可と条件を（町に街路樹を植えるとか）いかがすべき！山林がなくなり、あそこの交差点、鳥の糞がえらいことに！原因を生物環境的に調査すべきです。加西が開発推奨してこられた目玉から（サルビア街道、あき家カフェ、レールバス増に伴い駅に道のえき、サイクリングロードの休憩所や茶屋、気球の展望やお茶屋、加西の釣り池、加西の営農茶屋など、これら茶屋が”市民の手”でされもちろん、環境にやさしい紙コップや包装、テイクアウトのゴミ管理がたのしくされたら、他市の人も大切にしてくれる市になったらいいな）
- ・ 高齢者社会にとまなう土地、空地、農地の有効活用が行える条例や法律の整備が必要。農地（土地）を管理する若い担い手がない。兼業農家を含め個人型から企業型への転換が急務です。人口増につながる施策を充実させる。若者が地元に住みたいと思う住環境の整備等。
- ・ 若い世代の人たちが家を建てやすくするために、農地の制限の見直し。農地を荒らす野生動物の対策。都会への交通アクセス。

### 【住みやすい】

- 去年から加西市に住みはじめました。加西市の好きなのところは、桜並木がきれいなこと、神社等歴史があること、北条以外では田園風景が広がっていること、北条まで行けばだいたいなんでもあること。古墳等の付近は公園として整備されていること…等いろいろあります。そのような素晴らしい市なので大好きです。
- 田舎の風景、田んぼとかを見てて、生まれも育ちも加西で他の市にも住んだことがあるけど、やっぱりいい風景だなと思える。なのに加西が好きって言えない。思えない。なぜ…。今、新しく加西に来てくれる人達がいろんなことを挑戦されてて、新しく広がっている。そんな人達の方が加西を好きだと言ってくれていると思う。長く、元から加西にいる人の加西愛が強くて、よそを受け入れないとしたらつらい。ようこそ、いらっしゃいの気持ちをもてるから加西（自分）でありたい。高砂のブライダル都市のような、スローガンが加西にもあるとわかりやすいなと思う。都会を目指すよりはちょっとノスタルジックな古さも忘れず、自然も生かした街並み、加西の美味しいものが食べられる。他市から自然の中で子供を育てたいと来てくれる人が居る。そんな加西。
- 箱物ばかりをつくれればよいとは思いません。今あるものを修繕しながら、加西市として美しい街になればいいと考えます。高齢者にやさしい街、住みよい街と自信をもって言える加西市だといいなと思います。加西に来て40年以上になりますが、だんだん住みやすくなってきたと思います。昔はなんと便利の悪い所かと思いました。車がないと住めませんね。今もそれはたいして変わりありませんが。個人的な考えで、問いに対しての回答ではありませんが。

### 【生活】

- 燃えるごみは週2回でいいが、缶瓶、埋め立て、粗大ごみ同じ日にして。粗大ごみも月2買いぐらい出せるように。姫路市のように。出し忘れをする。
- 水道料金が下がるともっと住みやすくなると思う。
- 水道料金の低価格化。
- 水道料金の見直し。

### 【農業】

- 新規の就労者に対しては助成があるが、今現在引き継いで農業を続けている者に対しても厳しくなるばかりで、メリットがなさすぎる。農業を止めてもしかたない。
- 水田が多いが、稲作以外の農地利用と、農家収入の増加が必要。
- これから年齢を重ねて、かつ子世代が同居していない場合の田畑の管理が負担です。溝清掃やあぜの草刈りどうしたらよいのか…。
- 工業誘致の政策より農特化にした方がいいと思います。トラックが増えて危険が増えるだけ。田畑の区画整理をすすめて魅力的、合理的にしていけないと農業をやめていく人が増々出てくると思います。市の財源確保、議員の収入アップは重要でしょうが、この市に何の魅力も感じません。目先のことより未来のことをみて欲しいです。
- 農業、収穫祭等盛大にメディアを使い、加西をアピールしたらよいのでは。
- 近隣市の後追いをしない。農家世帯を守るために、調整区域を横断している市道、県道の整備。

沿道農家の農振地区の建蔽率容積率の計画見直し。線引き除外を含む。農家は減少するのみ。県や国とのパイプづくりを役割とする人材育成と能力開発。農業委員会の意識改革と接極性。宅地転用への。建物の新築により、人、物流を生む。調整区域から市街化区域への用と見直し、都市計画が急務。近隣市町村に接続する市、県道沿いや加西 IC 出入口に接する県道沿いの市街化区域への編入。整備事業以外で土地、建物が流動化すると思う。

#### 【病院】

- ・ 総合病院をきちんとしたものにして欲しい。市民病院が死人病院と言われぬように。市街化区域制度をなくしてほしい。土地が死んでいきます。もっと有効活用できるようにしてほしい。加西に人が住みません。
- ・ 耳鼻科、皮膚科、(産婦人科)、心療内科など個人病院が1つしかないので、増やして欲しい。産婦人科に関してはないようなもの。それでは子供が増えず、人口増加につながるはずもない。市民税が高すぎる。トラックが多いのに、道幅が狭いところが多いように思う。道が古くなり、ガタガタしているし、白線が消えてわかりにくい。
- ・ 市民病院の充実を。重病の際、躊躇なく市外の総合専門病院へつないでいただける体制を！
- ・ 病院も、もう建設計画が進んでしまっているのでは仕方がないけれど、そうして高い場所に再建するのか…。たとえば北条鉄道沿線近くにあれば、鉄道を利用する人も増えるし、何より自転車の方や高齢の方でも歩いていけるけど。あの坂は無理ですね。残念です。いい病院なのに！施設の場所がもう少しまとまっていれば利用しやすいのですが。
- ・ 加西病院の質をあげて欲しいです。結局市外の医療センターに行かなければならないことが多い。医療センターで働いていたとき、加西の人がけっこう来ていました。設備などよくないそうです。失礼を承知ですが、明石市長のやり方を取り入れていただきたいです。

#### 【北条町】

- ・ 北条駅周辺だけでなく、ほかの地区にも診療所、医院を。北条高校の学力アップ。
- ・ 旧北条町市街地が現在のようなさびれた状態になってしまったのはもっと早く行政が手を打たなかったことが原因であることは間違いない。町内の道路を石畳風に変えた意外に何をしようのか。他市(たつのや丹波など)のように、行政が手伝えることはいっぱいあったはずである。病気の状態のときには注射を打てば治るが、死んでしまった状態で、注射を打っても手遅れである。加西市の一番大切な場所を市がダメにした責任は重い。

#### 【提案】

- ・ 毎日楽しく生活ができるように。将来心配のない生活ができるようにお願いします。
- ・ とにかく若い人を増やして子供を増やす。人口の増加。
- ・ 自然も含め、素晴らしい歴史的スポットもあるが、結論それらを守っていくのは人です。今いる人たちに対して住みやすいことも大切だが、市外からの移住、出生率の工場に対してのアプローチが乏しい。加西市民病院、産婦人科が機能しなくなったことや、専門学校等で学生が住みやすいマンション、アパート等も利用率が上がることや、娯楽(映画館や子供向け遊戯施設等)が多くなると魅力が少ない。中国自動車道から見える加西市の景色を工夫するのはどうで



しょうか。例えば、高速を走っていると「いつも加西について、または加西を通ったことがわかる〇〇がある」と言われるものを仕掛ける。気球を飛ばしつづけるとか、山に文字を浮かべるとか…寄ってみようと思ってもらえる町にもなるのでは。

- ・ フラワーセンターを活かしたまち。播農高を活用して、山田園等の自然、植物を活かした花、ゆめ、根目女。フラワーな街。色彩なまち。
- ・ 日本は災害大国。迫り来るデッドクライシスに懸命に立ち向かい戦ってきた。すべては生きるために…。都市・交通機能がマヒしても、移動がアクセスしやすいエアカー（空飛ぶ車）を導入する等、先進的な取り組みをしてみてもいいのでは？すでに現実化しているので、将来は可能になります。モノづくりの会社を増やしても住んでいる人口統計に合わなければ生き残れません。時代が求めているもの…テクノロジーを活用した商品開発なら加西市のような小さな町は可能でしょう。扱いができる人。仕事をしてくれる人材確保が先決。夢にみたSF映画のような近未来的な世界はもう少し先になりそうです。
- ・ これからは外国人との新しい開けた時代。今、加西は買い物もしやすく、道もきれいに整備され、観光のポイントもきちんとされています。しかしながら、恋や愛、例えばベンチとかラブスポットとか少なく、恋人同士、友人同士のゆっくりできる場が少ないと日頃感じています。ますます人口は減るし、加西には気球など盛り上がる。水のすくないでは火のまちとして。いろんなアイデア。失恋の町は面白い発想！もっと恋、ロマンに重点を置くとするきになるかと。
- ・ 加西名品等の特徴あるもののモノづくりを。例えばアラジン製品。の発掘重点。人口増に向けての集合住宅整備、鉄道網の拡充。他市にない施設整備、道路整備、公共料金の減。
- ・ 結婚式場やキャンプ場、土地をもっともっと有効に使い、テーマパーク等もおススメ！！人が集まれる所、集まりやすい場をつくって行くことが加西をもっとアピールできると思う。他市の方は、加西をよく知らない。何もないからと言われた。何もないと言われて悔しかった。
- ・ 赤ちゃん連れの方から高齢者の方まで一日中過ごせるような場所があればいいと思います。何時でもだれでも利用できる。
- ・ 加西市はおいしいぶどうの名産地であるので、ワイン作りにも力を入れて、加西の美味しいワインとして販売し、たくさんの人に加西市に来てもらい、美味しいワインを試飲してもらえる大きなワイナリーがあればよいと思います。
- ・ 大きな河川もなく、反乱や津波などの災害の心配もいらない、また地震や台風の自然災害もきわめて少ない安全なまちであることを強調したPRも必要と思う。市街地の活性も住環境整備を行うことにより、自然と活性していくべきで、どちらを優先するとか、なにを優先するとか、豊かな自然や食材（米）の自産がある加西市に適したまちづくり、村づくりをお願いしたい。
- ・ 農業振興と食育、子供たちの健康を考え無農薬有機野菜または自然農業による農産物の給食への使用（買取）制度を市として実践。子供たちの安全を気にする若い親も移住してくれるのではないのでしょうか。農業大学校、農林水産技術総合センター神戸大学があるので、ICT/スマート等農業に関する新しい取り組みを発信されたら活性化につながるのではないのでしょうか？  
「ゼロカーボン都市宣言と実践」原子力発電でなく自然エネルギーによる電力を市として使うことを宣言し、川での発電（飯森疎水とかできそう）、水素発電等を積極的に導入し、可能なら市もしくは地域で売買電するしくみにすれば、自宅や会社での太陽光発電等からの電気を一般

の買取価格よりも高く買い取り、一般の電力会社より安く供給できれば住民の利権につながると思います。

- ・ 道の駅をつかって、地域の特産品を広める活動。観光で訪れた人に知ってもらい、地域の人も気軽に立ち寄り旬の野菜を買えるようにすれば、地産地消が進む。
- ・ 歴史的資産と大型ショッピングモール等を充実させ、市外、県外からの人の流れを増加させ活気あるまちづくりを行うことでしない経済の活性化が重要。また少子化の中、外国からの労働者や観光客との交流と共存を目指したまちづくりが重要。
- ・ これからは地域密着の教育施設、医療、介護、ショップを整備していくことが重要。加西といえば「〇〇」を即答できるまちづくりが重要。
- ・ 加西市で生活する人を全体として捉えてターゲットとするのではなく、セグメンテーション、ターゲティングをしっかりと行ったうえで、まちづくりを行うことが重要と感じる。今後 10 年、20 年を見据えた目標、将来像から逆算する形で。
- ・ 海外のものを取り扱うスーパー、アンテナショップ。ブラジルやアメリカなどにある「日本人街」みたいなまちづくり。静岡などにあるブラジリアンタウンが理想。加西市にはアジア人が多いので、中国、ベトナム、ミャンマーに特化したまちづくりを。最近ではベトナム人が多いと思う。彼らの力を借りないと今後苦しくなると思う。国籍の枠にとらわれず協力していくまちづくりの見本になれるような加西市を目指して。
- ・ 加西市の自然が豊かなところが好きです。この環境を活かし、ペットと暮らしやすい環境や施設が増えると良いなと思います。ドックランだけでなく、ペットと一緒に利用できるショッピングモール等、もっと欧米のような文化を取り入れてみてはどうでしょうか。全国の市町村でもなかなかないシステムなので動物好きな人は移住するかもしれません。
- ・ 安全、安心なまち。自然災害に強い町。あちらこちらに看板。自然を大切に、心が結びあうまち。標語募集等して選択。

#### 【その他】

- ・ 街灯が少ない。
- ・ 高齢者が増えます。しっかりした介護を受けられる老人ホーム（特養、有料老人ホーム）が他市に比べて少ないように思う。
- ・ 市役所や福祉会館のまわりなど雑草や植えていない低木が生え、見苦しくなっているので、もう少し手入れして欲しい。
- ・ 加西市は住みにくい市です。
- ・ 加西市にとって、はっきり意見の言える地域とおとなしい地域との格差があると思います。全地域まんべんなく校区ごとに会議をもって進んでいって欲しい。
- ・ 加西市内にお金を落としてもらうために 1 人 10,000 円の金券を配るとか。
- ・ 各地域のよさを生かすまちづくりが重要。
- ・ 住民票などコンビニで取得できるようにしてほしい。行政サービスをもっと便利にして欲しい。水道料金をクレカ払いにできるようにしてほしい。
- ・ あまり他の自治体と張り合わずに、人口 4 万少しの身の丈にあった発展が望ましい。
- ・ 緊急事態宣言中にもかかわらず、営利な「ピアノ教室」の発表会を「音楽祭」として、市から

減免を受けた人がいる。通常アステリアでは「発表会」は営利として2倍料金を払うのに、大ホール減免とは不当すぎる！！新聞で宣伝したり！「公平」な市政を望みます。「公平」

- ・ 「トータルコーディネイト」思いつき、その時代の流行、住民の声などからまちづくりされている印象です。コーディネイトされていないので、いいものがポイントポイントであるにも関わらず、使いづらく、魅力に欠けていると思われます。道路に関しても中途半端な開発で一見通りやすそうですが、実はすごく危険で通りづらいなど。まちづくりに一貫性がなく他市や他県に発信するには魅力的なものがあまりないように思います。私は他県から加西に来ているので。
- ・ たぬきポイントカードやねっぴー商品券などすべての一本化を願う。小売店による集計や換金がものすごく負担になっている。たぬきカード。ふうどきの食券、ねっぴー券、思いつくだけでも3つもある。

#### 【アンケート】

- ・ どんどん民意の意見、アンケート等取り入れること。
- ・ 市役所のホームページを使いやすくして欲しい。更新も早くして欲しい。アンケートの答えが当てはまらないのが多かった。地域生活していない人が作成したのでは？
- ・ アンケートの質問数が多すぎる。
- ・ マークなしは、漏れではなく、あえてマークなしです。小中学校の統合。若者が定住する措置。人がいないとどうにもなりません。子供3人いますが、皆出て行くかもしれません。エネルギーについては、わかっていません。電力のもとは何か。太陽光パネルをどれ程並べるのか勉強していこうと思います。
- ・ アンケートも大切だと思うが、同じ内容を問うの変。 ・ 今はコロナで特に何かをするのは難しいかもだが、加西市のホームページとかわかりやすくして欲しい。もし海外の人が見てもわかるようにして欲しい。